

研修サービスガイド | 2023

新入社員研修 ご案内

NEW HIRE TRAINING 2023



第 1 版

2023 年度版 (2022 年 11 月 20 日発行)

<https://www.i-learning.jp/> ☎ 0120-623-629

ご挨拶

いつも、当社をご用命頂きまして、誠にありがとうございます。新入社員の皆様が社会に踏み出される大きな第一歩と、成長に向けて歩み続けるためのご支援に、2023 年度も最大限尽力する所存でございます。

当社では、「自ら学び・考え・行動する人財」の育成をコンセプトに、年ごとに新入社員の傾向や特性に合わせた育成テーマを決めて研修を企画しております。2023 年度のテーマは『**真っすぐに、伸びやかに、強くあれ ～自分を伸ばす社会人の育成～**』と致しました。先行きが不透明な時代の中、デジタルトランスフォーメーションやデジタル人財などのキーワードが注目され、社会はどんどん高度で複雑な人財の姿を求めています。しかしながら、多くの情報が溢れている中、検索をしても正解を導き出すことができないことがまだまだたくさんあります。これからの社会で新入社員の皆様が輝くためには、自分自身で考え、判断し、進んでいかなければなりません。そのために、我々は新入社員を深く理解し、そして伴走者としてその成長に寄り添っていく必要があると考えています。

2013 年以降 35,000 名の新入社員研修実施実績があり、そのノウハウを活かして常に時代に合わせたカリキュラムをご用意しています。今の新入社員はコロナ禍を過ぎたデジタルネイティブ世代だからこそ、「踏み出す力」「考え抜く力」「チーム力」といった社会人基礎力の強化に力を入れ、変化に対応する力を鍛えることを重視しています。また、デジタル時代に力を発揮するために DX 人財へのファーストステップとなるカリキュラム、各業界の先駆者・著名人をお招きし、新入社員の皆様の社会人へのマインドセットをはかる「新入社員 EXPO」など、時代に向き合うプログラムを多く取り入れています。

本書に 2023 年度の新入社員研修の詳細計画を記載致しました。ご検討資料としてご活用頂くと共に、スケジュールや実施方法につきましてのご要望やご質問も受け付けておりますので、ぜひともご相談くださいますよう宜しくお願い申し上げます。



株式会社アイ・ラーニング

Contents

新入社員研修 2023

テーマ「真っすぐに、伸びやかに、強くあれ」

デジタル時代を生き抜くために	2
アイ・ラーニングの新入社員研修	4
2023 コースマップ	6
2023 コーススケジュール	8
新入社員研修 9つの特長	10
内定者研修	13
フォローアップ / ステップアップ研修	14
OJT指導員研修 / 受け入れ部門研修	16
プライベートコース	17

新入社員研修 コース詳細

<エンジニア育成コース>

・Java エンジニア育成(43日)	18
・インフラ エンジニア育成 (43日)	24
・プログラマ育成ライト (講師担当13日)	29

<スキルパッケージ>

・社会人基礎スキル(10日)	30
・IT基礎スキル(18日)	33
・プロジェクト基礎スキル(9日)	37
・IT基礎スキルPlus(19日)	39
・プログラミング基礎スキル (Java版) (19日)	40
・プログラミング基礎スキル (Python版) (14日)	43
・クラウド技術基礎スキル(14日)	45
・業種・業務基礎スキル(5日)	48
・ソリューション提案基礎スキル(13日)	50
・バリュースキル	53
・選んで活用 e-ラーニング	55

お申し込み後の流れ / お問い合わせ	56
--------------------	----

お問い合わせ先につきましては、本書巻末をご参照ください。

本書に記載されている内容は、2022年11月20日現在のものであり、将来変更される場合があります。

Copyright © i-Learning Co.,Ltd.

真っすぐに、伸びやかに、強くあれ

～自分を伸ばす社会人の育成～

2023年度は「真っすぐに、伸びやかに、強くあれ」～自分を伸ばす社会人の育成～をテーマとし、新入社員の皆さんの成長を支援していきます。

不確実な時代、デジタルトランスフォーメーション、デジタル人財。… 社会は、どんどん高度で複雑な人財を求めています。ネットで検索をすれば、多くの情報が溢れています。その情報を人は正しく整理しながら扱うことができているのでしょうか？ 社会には、検索をしても正解を導き出すことができないことがまだまだたくさんあります。このような社会と知りつつも、その社会に飛び込まなくてはいけない新入社員は、どれ程の不安を抱えていることでしょうか。そんな新入社員の不安な気持ちを受け止め、厳しい社会に対応し、自分を自分で伸ばそうと頑張る新入社員を育成していきます。

デジタル時代を生き抜くために

● 新入社員にマッチした社会人基礎力を強化します

▶ デジタルネイティブである若手人財だからこそ、ここが強化のポイントです

経済産業省が提唱する「社会人基礎力」をベースに、弊社の新入社員育成のノウハウから新入社員に必要な社会人基礎力を「社会人基礎力 Basic」としてワン・ステップで、より具体的に目標をクリアできるようオリジナル設計したものです。

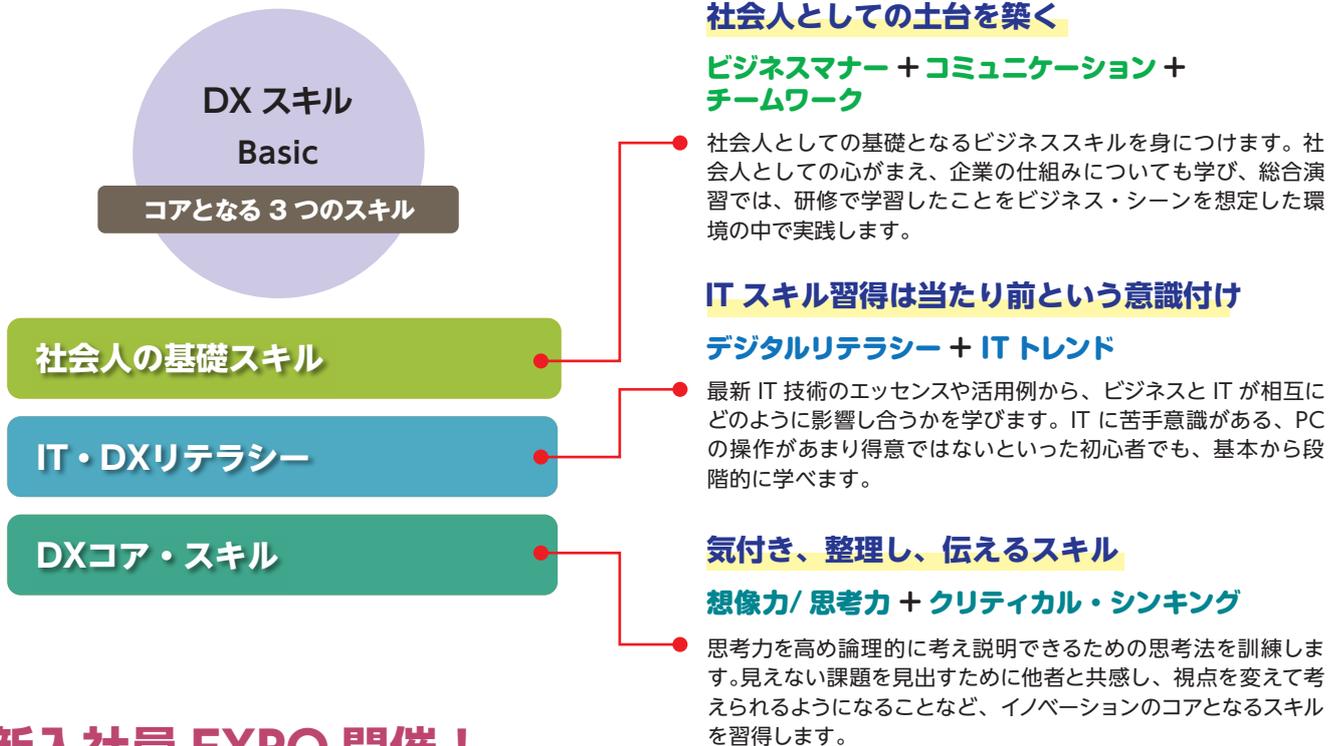


アイ・ラーニング / 新入社員版 (2023)

● DX 人材へのファーストステップは、新入社員から！

▶デジタルネイティブである若手人材だからこそ、体系的に学ぶ機会を与えましょう

社内外の DX を推進していくためには、デジタルネイティブである若手人材の活躍こそがキーになります。DX の推進に必要な知識とスキルは新入社員のうちにファーストステップとして習得することが効果的です。



● 新入社員 EXPO 開催！

期待に胸を膨らませて4月に入社する新社会人ですが、その裏には、少しの不安と迷いが入り混じっている状態です。そんな新社会人の皆さんが、今の社会を俯瞰的に知るためには、ちょっとしたヒントが必要です。働くとはどういうことか、自分たちは何を目標として歩んでいけばいいのか、どんな歩み方ができるのかについてなど、少しの不安に寄り添うために、アイ・ラーニングから新社会人の皆様へエールを送る気持ちで当 EXPO を企画いたしました。人生の先輩である各業界の先駆者、著名人をお招きして、新社会人の皆さんへ希望のメッセージをお贈りします。

社会人へのマインドセット / オンライン講演

2023年4月10日(月) 9時00分～17時30分
対象：新入社員の方

講演 A

望む未来は自ら創る

株式会社圓窓 代表取締役 澤 円氏 (Sawa Madoka)

元・日本マイクロソフト株式会社業務執行役員。

マイクロソフトテクノロジーセンターのセンター長を2020年8月まで務めた。DXやビジネスパーソンの生産性向上、サイバーセキュリティや組織マネジメントなど幅広い領域のアドバイザーやコンサルティングなどを行っている。

複数の会社の顧問や大学教員の肩書を持ち、「複業」のロールモデルとしても情報発信している。

<https://ensow.jp/>

講演 B (選択)

今考える、コミュニケーション、働き方 (テレワーク)

株式会社 KEE'S

- ・オンラインコミュニケーションの勘所
- ・ビジネスマナーはなぜ必要？



講演 C (選択)

IT 業界と身近で New な IT の世界

株式会社 アイ・ラーニング 島岡 弾

- ・IT業界、どんな業界？
- ・身近なIT、最新IT、未来のITまるごとインプット

アイ・ラーニングの新入社員研修

● 弊社の新入社員研修が選ばれる3つのポイント

① 多彩に組み合わせた研修スタイル

対面研修とオンライン研修、それらを組み合わせた研修、e-ラーニングとのハイブリッド研修など多彩なラインナップでご提供します。各コースの特性に合わせて最適な研修スタイルをご用意しています。

② オンラインコミュニケーションを重要視したコース設計

オープンコースのオンライン研修で得たノウハウを活かし、オンラインでも通用する思考法やプレゼンテーション力を強化することで、テレワークにも対応できる社会人基礎スキルを身につけられます。

③ 30年以上の研修ノウハウを活かしたIT基礎研修

ITエンジニアを育成することはもちろんのこと、DX時代に必須となるIT基礎研修は、全業種・全職種に対応した内容でご提供します。



● オンラインの特性を活かした新入社員研修

弊社研修では、機械実習を伴うバーチャルクラスの運用、最新機器を投入したデジタル配信設備を併設しており、2020年度の新入社員研修からは、時代に合わせオンライン研修での実績を積み上げてまいりました。2023年度も対面だけでは実現できなかったオンラインの特性を活かしたサービスの充実を図ってまいります。

開催方式

● オンライン研修 (Zoom 使用)

- 一部のコースを除き、オンラインで実施します。
- 総合ワークショップ
発表のタイミングは、育成ご担当者様にご見学いただけるよう、Zoomをご案内します。
- 1クラス (36人) の運営体制
講師1名+サブ講師2名+クラスマネージャー*1名の計4名を基本とします。*講師とは別のクラス担任のような立場

● 対面研修

- 社会人基礎スキルパッケージ*
- Java エンジニア育成コース*
- インフラエンジニア育成コース*
- *オンラインクラスとは別クラスとして集合型クラスをセットします。
- ソリューション提案活動
- バリューコースの一部

【オンラインでの新入社員研修を受けられたお客様の声】

<育成担当者>

- 大事なものが今年はずうまく伝わるのかととても心配していましたが、昨日今日と新人と向き合っていると例年以上にしっかり社会人マインドとは何かを感じてくれているように思えます。
- テレワークでの仕事環境にも慣れることができるため、スムーズに配属後も業務に就くことができたと感じています。

<新入社員>

- 質問がしやすく、教室で挙手するよりチャットのほうがよく感じました。
- 通勤時間がないので、研修に集中でき、予習復習の時間がとれました。
- 病気の感染リスクが少なく、安心して受けられました。
- 個人ワーク、グループセッションは雑音がなく集中できました。

新入社員研修の実績

30年以上にわたる人財育成研修の運営実績とノウハウに基づき、新入社員を確かな人財へと育成します。

● 受講実績

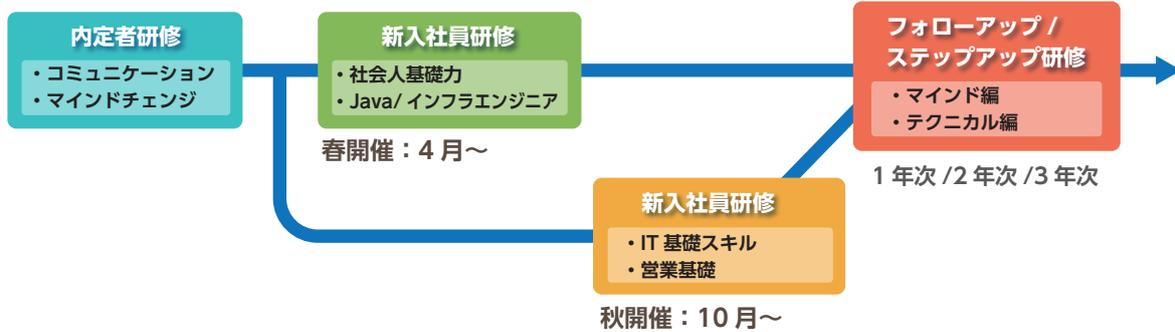
35,000名

※ 2013年～2022年(春)

● 3年スパンの新入社員育成ロードマップ

アイ・ラーニングの新入社員研修は、『3年で一人前の人財になる』ことを想定し、新入社員の方々にはその後の年次フォローアップ研修や、スキル向上（ヒューマンスキル、ITスキル、営業スキルなど）の研修も提供するのが大きな特長です。また、新入社員の教育や環境に関わる方々を対象とした、受け入れ側のOJT指導員研修なども行っています。

新入社員育成ロードマップ



3年先を見据えた一貫した育成サポート



- 周囲との関わりの中で業務に向き合う
- キャリアプランの作成
- 1年間の成果と課題の発見

2年次ステップアップ研修

一人前へのナビゲーション



- 最近の新入社員の傾向
- 育成計画の策定方法
- 指導員としての関わり方

受け入れ側OJT指導員研修

- コミュニケーション
- マインドチェンジ

内定者研修



- 人を巻き込みながら仕事を進める
- 組織に貢献するためのゴール設計
- 視点・視野を広げる

3年次ステップアップ研修

一人前へのギャチャレンジ



- 成長の振り返り
- 課題の棚卸
- 目標の再設定
- スキル研修

1年次フォローアップ研修

一人前へのスタートダッシュ



現場・職場配属



3年後の自分…

- 基礎知識の習得
- ビジョンを描く
- 成長への支援

新入社員研修

2023年度 コースマップ

	4月	5月	6月	7月	8月	
エンジニア育成	▶ 春開催 Java エンジニア育成 (43日) NHPD1 インフラ エンジニア育成 (43日) NHPD2		プログラマ育成ライト (講師担当 13日)NHQD1 ※自習との組み合わせ			▶ 秋開催
スキルパッケージ	社会人基礎 (10日) ZPNDA 社会人基礎 (10日) ZPNDA	IT 基礎 (18日) ZPNDC	プロジェクト基礎 (9日) ZPNDD ● ロジカルシンキングの基礎 NHAD3 ● コミュニケーションの基礎 NHAD4 ● ビジネス・プレゼンテーションの基礎 NHAD5 ● 仕事の必須スキル-PC リテラシー NHAD2	プログラミング基礎 (Java) (19日) ZPND1 クラウド技術基礎 (14日) ZPNDK プログラミング基礎 (Python) (14日) ZPNDJ 業種・業務 (5日)ZPNDL IT 基礎 Plus (19日) ZPNDE	プログラミング基礎 (Java) (19日) ZPND1 プログラミング基礎 (Python) (14日) ZPNDJ ソリューション提案基礎 (13日)ZPNDM IT 基礎 Plus (19日) ZPNDE	● ロジカ ● コミュ ● ビジネ IT 基礎 (19日) ZPNDE
スバキユール	● 新人・若手社員のセルフマネジメント NHOD1 ● RPDCA 効率的な仕事の進め方 NHOD2 ● 企業活動の基礎 (※対面 東京のみ) NHOD4	● 新人・若手社員のセルフマネジメント NHOD1 ● RPDCA 効率的な仕事の進め方 NHOD2 ● 企業活動の基礎 (※対面 東京のみ) NHOD4 ● エンジニアのための実用 Excel NHOD5	● 新人・若手社員のセルフマネジメント NHOD1 ● RPDCA 効率的な仕事の進め方 NHOD2 ● 企業活動の基礎 (※対面 東京のみ) NHOD4 ● ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム NHOD6	● 新人・若手社員のセルフマネジメント NHOD1 ● RPDCA 効率的な仕事の進め方 NHOD2 ● 企業活動の基礎 (※対面 東京のみ) NHOD4 ● ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム NHOD6		
D若X手	● ビジネスパーソンのためのデジタルリテラシー基礎 NH110 ● ITトレンドとこれからのビジネス NH120		● ビジネスパーソンのためのデジタルリテラシー基礎 NH110 ● ITトレンドとこれからのビジネス NH120	● TOCfBC でクリシン脳を鍛える (午後半日×2回) NH220 ● 想像力・思考力を豊かにするVTSトレーニング NH210		
ソフトウェアアップ						● 社会人

● 下記コースにはZoomを使用したオンラインクラスと対面集合が組み込まれたクラスがあります。

Java エンジニア育成 (43日) NHPD1

- #01 東京近郊 4/5～7 および 5/23・30 の5日間は対面でご参加いただき、他日程はオンラインで参加いただけます。
- #02 オンラインクラス 4/5～6/7 までオンラインでご参加いただけます。

インフラ エンジニア育成

- #01 東京近郊 4/5～7 および 5/23・30 の5日間は対面でご参加いただき、他日程はオンラインで参加いただけます。
- #02 オンラインクラス 4/5～6/7 までオンラインでご参加いただけます。

新入社員研修 9つの特長

特長 01 自ら考えて行動する主体性を刺激する学びの提供

実施テーマは「教室はオフィス、講師は上司」です。

課題＝指示された業務と捉えて、課題確認・課題解決のための情報収集 / 学習、課題解決、課題終了報告と進めます。従来型の研修形態のような、講師が全員に教える形式ではありません。各個人が納得いくまで課題に取り組み、かつグループ内で協力しながら進める研修です。

疑似オフィス、疑似組織でのチーム・トレーニングが続きます



「教わる」部分は
必要最低限に
「調べる」「試す」
時間を大切に

必要な要素を
「細分化」して考える
「分析」する
これらの作業をとおして
「学習方法」そのものを身につける

上司から業務指示を受ける・
完成すべき作業（到達目標）と
やるべき作業（必須課題）を理解する
課題が完了したら上司に報告
チェックをつける

グループの進捗は
グループで管理
進捗は毎日上司へ報連相！

特長 02 クラスマネージャー ～CMとCMタイムでの取り組み～

クラスマネージャー(CM)は、クラス全体を見るとともに、受講者一人ひとりの特性を把握して個々にあった育成を心がけています。「真っすぐに、伸びやかに、強くあれ」というコンセプトの下に、自ら行動し経験をえられるための環境づくりや毎日のCMタイム、クラス運営を行います。

● CM タイム

社会人として必要な基礎スキルの定着、自己成長、自己効力感を上げるための取り組みを行います。

<朝のCMタイム例>

- プレゼンテーション練習
- クラスリーダーの企画による取り組み
- 社会人基本行動のチェック、改善活動
- ビジネスマナーの定着活動
- 発生した課題に対する解決活動

<夕方のCMタイム例>

■ 日報 / 行動評価の振り返り

1日を振り返り、自己分析、自己改善とPDCAの基本行動を少しずつ根付かせていきます。

また、社会人として求められる行動の基本を徐々に身につけていきます。

■ 自ら一步踏み出すための自己効力感の向上

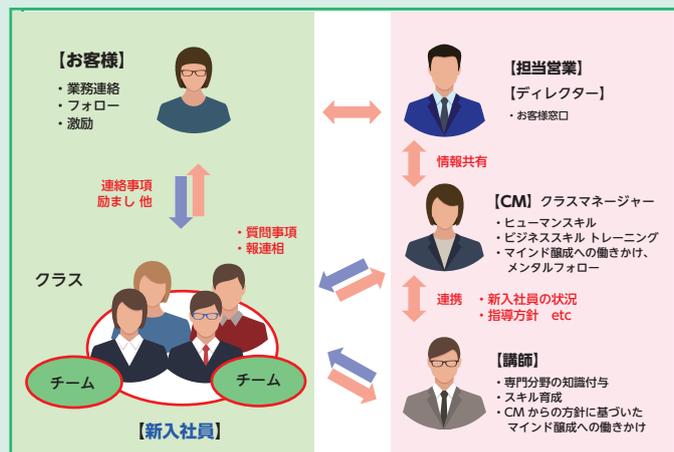
1日の中で、自身のできたこと、周りのメンバーに働きかけたことを振り返り、書き溜めながら、自己効力感(セルフ・エフィカシー)と自信を自分で向上させる方法を学び、高めていきます。

特長 03 運営体制 ～受講者一人ひとりに目を向けたクラス運営～

貴社と連携し、クラスマネージャー(CM)と講師がクラス運営や育成環境をしっかりと支えます。受講者および日常のクラス状況は、CMと担当営業から適宜情報提供が行われます。

◆ 受講者とのコミュニケーション

研修に参加されている企業の皆様はいつでもオンラインにて見学いただけます。研修期間中の受講者とのオンライン面談等もご相談ください。



特長 04 新入社員とつながる「Rookie's Square」～Web コミュニケーションツール～

● Rookie's Square

Rookie's Square は、インターネットを利用したコミュニケーションツールです。

受講者が毎日記載する日報やカリキュラムごとに実施される理解度テストの結果、日々の社会人基本行動自己チェックの結果等を貴社にしながらリアルタイムに確認することができます。

日報には既読アクセスを示す「読みました」ボタン、コメント機能がついており、社内から貴社新入社員とコミュニケーションが取れます。個人とメッセージのやりとりも可能です。



特長 05 目的を理解し、学習を進められるコース設計

IT 技術の進化とともに、エンジニアに求められる IT リテラシーも変化しました。細かな学習要素に入る前に、俯瞰的に技術全体を見渡すことができるトピックを実施します。それにより、学習の必要性を正しく認識し、新入社員が「やらされている」と受動的ではなく、「やらなくてははいけない」と能動的に学びに向かうことが可能です。

- Java エンジニア育成コース：トピック #4 システム構築プロジェクトとプロジェクトマネジメント入門
- インフラエンジニア育成コース：トピック #4 システム構築プロジェクトとプロジェクトマネジメント入門
- 開発演習の GOAL をイメージする
- プロジェクトを進めるためには、どのようなことが必要かを知る

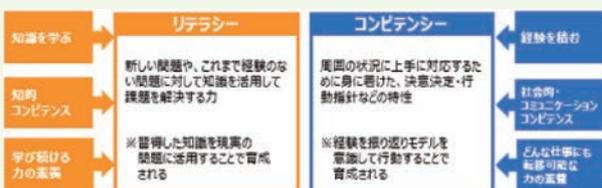
- IT 基礎スキルパッケージコース：NHCD8 IT 基礎スキル総合ワークショップ
- 既に学んだ技術要素を繋ぎ合わせる
- 繋ぎ合わせた内容を発表する（学びの必要性に自ら気づく）
- ワークについての振り返りを行うことで、復習ポイントを明確にする

特長 06 アセスメント・評価 ～社会人基礎力アセスメントと理解度テスト～

自主性を大切にする一方で、個人のスキルを客観的に判断するアセスメントも実施します。現状を客観的に見ることは、自身の成長への気づきとなります。各コースの「社会人ベーシックスキル」トピックで実施します

社会人基礎力アセスメント (PROG)

受験者は、社会人として求められるヒューマンスキルを意識化し、自身の現状を客観的に把握することができます。また人事担当者は、自社の受験者の傾向を把握し、育成プランの立案などに活用することができます。



理解度テスト

IT を中心としたカリキュラムでは、実施後、「理解度テスト」を実施しています。理解度テストは 60 点以上を合格として、未到達者には本人の希望により再テストも受けられます。



新入社員研修 9つの特長

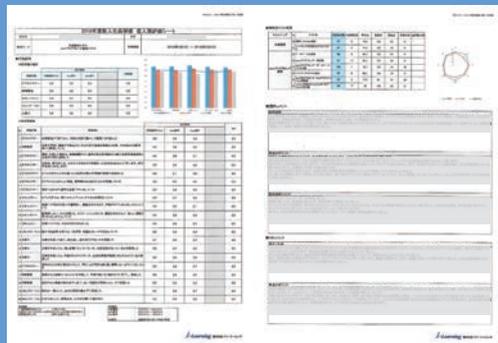
特長 07 配属後の育成にも役立つ報告書 ～個人評価シート～

エンジニア育成コースとスキルパッケージコース（一部除外コースがあります）で申し込まれたお客様には、サマリー報告とあわせて、受講者一人ひとりの「個人評価シート」をご提供（単体コース申し込みを除く）いたします。結果の評価だけではなく、配属後の育成にお役立ていただける内容になっています。

1枚のシートで、受講結果や個人の強み・弱みがわかるようになっています。

評価シートは「基本行動評価」と「ITテクニカル評価」からなっており、それぞれ定量的評価と講師やCMからのコメントが記載されます。

コメントには「総合評価」のほか、今後の課題（アドバイス）が含まれているのが特長です。



(2018年のフォーム)

特長 08 助成金活用支援 ～助成金の活用サポート～

助成金を活用した研修を行うための相談や申請書作成サポートを行っています。下記 URL も併せてご確認ください。

https://www.i-learning.jp/topics/subsidy_discription.html

2023 年度対象助成金

● 人材開発支援助成金 特定訓練コース

- ① 若年人材育成訓練
(雇用契約締結後 5 年以内で 35 歳未満の若年労働者向け)
- ② 認定実習併用職業訓練
(厚生労働大臣の認定を受けた OJT 付き訓練)

※上記以外の助成金に関しては個別にお問い合わせください

<サポート内容>

- 助成金活用無料相談
制度の概要 / 対象研修 / 申請方法 等
- 【計画申請】、【支給申請】
申請書作成相談及びサポート

ご注意：

- ・当サービスは助成金を受給できることを保証するものではありません。
- ・対象コースについては、事前にお問い合わせください。
- ・助成金制度は変更になることもあります。

特長 09 フォローアップ・ステップアップ研修 ～1年次、2年次、3年次～

アイ・ラーニングでは、受講された新人の皆さんが一人前になるのに現場での経験を含めて3年を想定しています。一人前の人財像に向けてしっかりとした成長のステップを築き次のステージで活躍していただくための重要な研修です。

1年次フォローアップ研修



2年次ステップアップ研修



- ・1年間の成果と課題の発見
- ・一人前のプロになるための、キャリアプラン作成

3年次ステップアップ研修



- ・人を巻き込みながら仕事を進める
- ・視野を広げ、視点を上げる
- ・組織に貢献するためのゴール設定



● 内定者研修のススメ

— 内定者研修実施のメリット

マインドセット
(社会人になるということ)

エンゲージメント
(この会社で働くことにワクワクする)

やりたいことは、この2点。加えて何をやるか？ を考えるだけで「内定者研修」は作ることができます。これを実施するだけで、内定者は不安を解消し、モチベーションを高く持ち入社を迎えることができます。

● 内定者研修ラインナップ (一部紹介) ※プライベートコースとしてご提供しています。

内定段階から使える ビジネスマナー (4 時間)

※オンライン対応可能

入社前から社会人に向けてステップアップ

- 研修環境：ノート PC/ インターネット環境
※オンライン実施の場合、お客様にてご用意ください
- 実施内容：
 - ・気持ちよく挨拶しよう (印象のよい挨拶とは)
 - ・ビジネスパーソンとしてメールしよう
LINE やメッセージャーはどう使う？
 - ・イベントへの参加ワンポイント
 - ・グループワークに参加する

- ねらい：
 - 企業との担当者とのメールやメッセージのやり取りや内定者向けの研修等で集まった際の行動や言葉遣いなど入社前から社会人に向けてステップアップしておきたいワンポイントを学習します。
 - 実践的な内定者研修としての位置づけです。
 - ・ビジネスパーソンとしてのメール、メッセージへの対応方法を理解する
 - ・面談や研修に参加する際にとるべき行動を理解する
(オンライン・対面)

開発工程を体験しよう (2~3 時間 オプション付きは 3~4 時間)

※オンライン対応可能

お絵描きプログラムで開発工程全般を体験する

- 研修環境：ノート PC/ インターネット環境
※オンライン実施の場合、お客様にてご用意ください
- 実施内容：
 - ・依頼者の求める「お絵描きプログラム」を開発します
 - ・開発工程の流れに沿って、依頼者、設計者、プログラマー、テスターの全役割を体験します

- ねらい：
 - ・開発工程を IT の知識なく楽しく体験する
 - ・自分自身の作業が次工程の作業品質に影響することを体験する
 - ・体験後の振り返りで、これから必要となる基礎スキルを理解する
- ※IT が不要な場合は、仕事の流れおよびインプットとアウトプットとの関係を中心にまとめを行います
- オプション：ビジュアルプログラミングを使った実装体験 (言語知識不要) を付属できます
- ※要 PC (お題はお絵描きプログラムではなく、別のものになります)

入社前に思考力強化シリーズ

※オンライン対応可能

VTS で「考える」ための基本の力を養う (0.5 日)

- 研修環境：ノート PC/ インターネット環境
※オンライン実施の場合、お客様にてご用意ください
- 実施内容：
 - ・VTS (思考を言語化する)
 - ・VTS (解釈と根拠)
 - ・VTS (発想力と合意形成)
- ※グループで納得のタイトルをつけよう

VTS (対話型鑑賞) とは？

ニューヨーク近代美術館で開発された、ビジュアル・シンキング・ストラテジーズ (VTS) に基づく美術作品の対話型鑑賞法です。作品を見ながら自分の感じたことを言葉にすることで、感覚情報を言語情報に変換します。その根拠を示すことで、曖昧になりがちな感覚情報を、ロジカルな言語情報にする訓練を行います。

作品に対して「見る・考える・話す・聴く」の4つを行う事により物事に対する 解釈・根拠を深める



- ・この絵で何が起きていますか
- ・どこからそう思いましたか
- ・これからどうなりますか



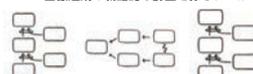
クリティカルに考える ~入門編 (1 日)

- 研修環境：ノート PC/ インターネット環境
※オンライン実施の場合、お客様にてご用意ください
- 実施内容：
 - ・文章からキーワードを見つける
 - ・因果関係を整理する
 - ・論理性のチェック・仮説を立てる
 - ・事象のボトルネックを探して、解決のための仮説を立てよう

教育のための TOC (制約理論) ツールを使用

「教育のための TOC (制約理論)」で開発された、よく考えるためのツール (TOCfe) を使用して、複雑化するビジネス課題を、論理的、目的志向的に解決していきます。TOCfe はゴールドラット博士により開発された以下の3つのツールで構成されています。※本コースでは主にプランチを使用します。

1. プランチ：因果関係の論理を図解する思考ツール
2. クラウド：意見の対立を理解し、解消するためのツール
3. ATT：目標達成の戦略的な計画を作るツール



フォローアップ/ステップアップ研修

内定者、入社～1年目、2年目、3年目と経験に合わせた振り返りを行うことで視座を高め、効果的に成長を促します。

● 1年次フォローアップ研修の主眼とは

1年次のフォローアップ研修の主眼に置いているものには次の2つがあります。

- 一つには、早めに自己の弱みと強みを理解し、補強しあるいはさらに伸ばすためのステップアップです。
- 二つには、スキルの定着を棚卸し、2年目社員として求められる人財像に向かう目標設定をします。

1年次フォローアップ研修

① スキルを磨くためのステップアップ

<選んで受講>

- ITトレンドとこれからのビジネス NH120
- TOCfBCでクリシ脳を鍛える NH220
- プログラマ育成ライトコース NHQD1
- ハンズオンで学ぶネットワークの基礎 NHCD2
- アルゴリズムとローコード開発体験 NHCD6

先輩ができる前にステップアップ

② 2年次に向けた目標設定をおこなう

<選んで受講>

- 社会人基礎力振り返りワークショップ NHWD1
- 仕事を円滑に進めるビジネスコミュニケーション FLW11
- ビジネス・プレゼンテーションの基礎 NHAD5
- ロジカルシンキングの基礎 NHAD3
- RPDCA 効率的な仕事の進め方 NHOD2

OJT/現場に出てみたけど…学びなおしたい、整理しなおしたい

▶ スキルの定着度を棚卸しする

社会人基礎力振り返りワークショップ

対面東京のみ

NHWD1 期間：1日 41,800円（税込）

実習 WS テスト

目的と手段を理解することの重要性などPDCAをベースにした仕事の進め方の基本を理解します。よりよい仕事をするための自分自身の進め方サイクルをワークショップを通じて考えます。

目 標

- 実施すべき基本行動が行われているかを確認する
- 現場で実施機会のなかった行動に関して再度学習する
- 自分の評価ポイント、今後注力すべきポイントを理解し現場での行動に活かす

内 容

AM
・オープニング
・基本行動の振り返り自己チェック
・基本行動ワークショップ
外部への連絡と MTG 準備

PM

基本行動ワークショップ続き
外部との MTG 対応
報告用MEMOの作成と上司報告
・実践行動の自己チェックとフィードバック
・まとめ(注力ポイントの確認)

仕事を円滑に進めるビジネスコミュニケーション

FLW11 期間：1日 41,800円（税込）

実習 WS テスト

入社から現在までのビジネススキルの棚卸しを実施し、自身の成長度合いを把握し課題を明確にします。また、職場で必要なビジネスコミュニケーションを身につけるための仕事の受け方、伝え方を習得します。

目 標

- 入社時から現状の成長度合いを確認できる
- 自分の成長のための「課題」を明確にできる
- 職場のコミュニケーションの課題を課題決するための視点の変換ができる
- 説明力を上げることができる

内 容

オープニング
オリエンテーション
・研修の目的 ・アイスブレイク
現状認識
・自分の成長を確認する：プレゼンテーション
・自分の課題(困っていること)を棚卸しする：グループディスカッション

職場のコミュニケーション
受け取り方と言葉の変換
視点の変換
説明力、プレゼンテーション力UP
・伝わる話の構成
・話のまとめ方
まとめ

- 成長の振り返り
- 課題の棚卸
- 目標の再設定
- スキル研修



- IT 基礎
- ネットワークの基礎
- プログラミング基礎
- 営業プロセス
- 業種業務知識 etc...

- ビジネスマナー
- ビジネス文書、メール
- コミュニケーション
- ロジカルシンキング
- チームワーク etc...

業務スキルとビジネススキルをバランスよく磨き、スムーズに自走するためのサポートをいたします。

▶ 2年目になる前にしっかりと自分の頑張りポイントを見据えよう!

1年目社員のためのフォローアップ

FLW12 期間：1日 41,800円 (税込)

実習 WS テスト

現時点でのスキルの定着を棚卸し、2年目社員として求められる人材像と現状の課題をふまえた目標を設定します。目標に向けた具体的な行動を考え、計画書を作成したうえで、自分へのコミットメントを宣言します。

目 標

- 自分の仕事を他者にわかりやすく説明できる
- 職場のコミュニケーションに必要なスキルを習得し、仕事を円滑に進めることができる
- 2年目に向けた目標設定ができる

内 容

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> オープニング オリエンテーション ・研修の目的 ・アイスブレイク 自己成長の考え方 ・自分の棚卸し：プレゼンテーション ・自分の課題(困っていること)の棚卸し ビジネス・スキルの定着 ・振り返り | <ul style="list-style-type: none"> 職場のコミュニケーション 実践編 ワンランク上の報連相 2年目社員に求められる人材像 ・社会環境の変化 ・ありたい姿を考える 目標設定と実現に向けた行動を具体化する まとめ |
|---|--|

2年次ステップアップ研修：周囲との関わりの中で、自身のキャリアを考え業務に向き合う

2年次ステップアップ研修 ～一人前へのステップアップ

FLW21 期間：1日 39,600円 (税込)

実習 WS テスト

1年間の成果と課題の発見、一人前のプロになるためのキャリアプランを作成します。

目 標

- これまでの業務経験から成果と課題を発見する
- レジリエンスと物事の捉え方を理解する
- キャリアへの意識を持ち、キャリアプランを作成できる

内 容

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • オープニング (チーム内自己紹介) • 1年間の成果と課題の発見 - 成果の発表 - 自己の強みを見つける | <ul style="list-style-type: none"> • 発想の転換とレジリエンス • キャリアとは • キャリアプラン作成 - キャリアビジョンを語る • 行動変革宣言をする (発表) |
|--|--|

3年次ステップアップ研修：チームとしての視点を持つ

3年次ステップアップ研修 ～一人前へのギアチェンジ

FLW31 期間：1日 39,600円 (税込)

実習 WS テスト

一人前の人財とは、どのような人財なのかを自分なりに描きます。現状の棚卸しをし、問題解決の技法を用いて課題の洗い出しを行います。自分が描く一人前像に向かって取り組むアクションプランを立案します。

目 標

- 視野を広げ、視点を上げることができる
- 組織に貢献するためのゴール設定をすることができる
- 自分が描く一人前像に向かって実施する行動プランを作成できる

内 容

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • オープニング (チーム内自己紹介) • 一人前の人財とは • 自分の棚卸し • 問題解決技法 - 成功要因と阻害要因 | <ul style="list-style-type: none"> • 目標の設定と実現方法を具体化する - 目標設定と行動プランの作成 - 明日から実施する行動プランを考察 - 一人前へ向けた宣言 (発表) |
|--|---|

OJT指導員研修/受け入れ部門研修

近年、優秀な新入社員の採用はますます困難を極めています。入社後の早期離職に対する対策も、企業にとって深刻な課題です。そのような背景において、直接新入社員を指導し、動機付けを行う OJT 指導員の役割がますます見直されています。しかしながら、それぞれの OJT 指導員のスキルや意識はまちまちであり、教育ができていないのが現状です。

当研修は、OJT 指導員の方や候補者の方々に、新入社員を教育する意義や関わり方、指導法を習得するとともに、自己成長にもつながることを意識していただき、「共に学ぶ」姿勢を身につけていただけるコースです。

OJT 指導員となる方へ

OJT 指導員のための効果的な関わり方

コースコード : GB040 受講料 : 33,000 円 (税込) 期間 : 1 日

OJT 活動は、「個」ではなく「組織」の活動です。OJT 指導員だけが頑張るのではなく、組織全体で活動を支援できるよう、人事、上司、同僚など、活動に関わるすべての人に、当事者意識を持っていただくことがスタートとなります。このコースは、指導員の方に必要な心構えや教える力を学んでいただきます。

■ OJT 指導員の三大不安

- 1 業務負荷が増えることへの不満・不安
- 2 教える範囲・レベル・教え方がわからない不安
- 3 困難時の支援が、組織からもらえるのか不安



■ 組織で OJT 活動を支援するための必要要素

- 1 OJT 実施を支援する環境づくり
- 2 担当者の意識づくり
- 3 OJT 指導員への知識・スキル強化



いまどきの新入社員を部下に持つ、これからのリーダーを育成

管理職・チームリーダーのためのビジョナリーリーダーシップ

コースコード : MNG02 受講料 : 個別設定 期間 : 2 日

管理職・職場リーダーの方、組織活性化や職場環境を向上させたい方、部下と組織全体の満足度やパフォーマンスの向上を行いたい方に適したコースです。時代環境の変化と共に社員の価値観も様々となり、これまでのようなトップダウンのマネジメント手法は限界にきているにもかかわらず、各リーダーは最大の成果を求められます。チーム・組織が共通の「ビジョン」を描き、ポジティブな組織運営を実現していくための方法がここにあります！

- ・部下や組織のモチベーションや効率を上げるための方法を学ぶ
- ・組織の活性化や職場環境の向上を図る



お問い合わせください

新入社員の価値観を知り、管理職として育成の方向性を導き出す

新入社員を迎える管理職の心構え

個別設定 期間 : 3 時間

対応に困っていることなどを同じ立場の皆さんで共有します。新入社員がどんなメッセージを受けて、配属先に向かったのかを知り、様々な世代によりよい職場環境を作っていくために必要なことを模索します。

- ・オープニング
- ・新入社員 EXPO (午前講演 澤田氏 講演動画の視聴)
- ・ディスカッション
 - ・新入社員世代特徴
 - ・どんな対応が必要か
 - ・OJT やメンターへのフォローは？
- ・まとめ



お問い合わせください

お客様のご要望に合わせて1社専用のクラスとして開催

貴社の課題にあわせた育成プランで内定者研修から年次研修までサポートいたします。
 また、受け入れ側のOJT指導員研修やメンター研修なども組み合わせて行うことができます。
 ここでは、プライベートコースの事例をご紹介します。

● 内定者からフォローアップまで一貫したトータル研修事例

10月～3月	4月～6月		
内定者研修	社会人基礎	IT基礎	Java言語
<ul style="list-style-type: none"> 内定者フォロー IT学習 社会人へのマインドチェンジ 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナー プレゼンテーション 問題解決力 	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムの基礎 アルゴリズム NW DB 	<ul style="list-style-type: none"> Javaプログラミングの基礎 プロジェクトの進め方 要件定義 / 開発 / テスト 成果発表
クラスマネージャー: 社会人基礎カトレーニング/日報			
7月	7月～3月		1～2月
OJT指導員研修	配属・各部署での研修		フォローアップ研修
<ul style="list-style-type: none"> 新入社員との効果的な関わり方 今年の新入社員の傾向 新人研修の結果報告 新人研修の個別評価 	配属先に合わせた研修内容のご紹介、提供 <ul style="list-style-type: none"> DB2 クラウド IT最新動向 SEのための営業マインド コミュニケーション (話し方、聴き方) など ※先輩社員へのヒアリング: 新入社員の現在の状況・課題		<ul style="list-style-type: none"> 自身の現状確認 スキルフォロー研修 先輩社員からのフィードバック 次年度の目標設定

● 自社研修と組合わせた研修事例

3月	4月～6月		
メンター研修	社会人基礎	自社研修	IT基礎
<ul style="list-style-type: none"> メンターに必要なマインド メンターの役割 求められるメンター像 新入社員への効果的な指導方法 カリキュラムのポイント 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナー プレゼンテーション 問題解決力 	<ul style="list-style-type: none"> 人事制度について 各種手続の説明 メンタルヘルス ITパスポート試験 	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムの基礎 アルゴリズム NW DB ネットワーク構築運用
クラスマネージャー&メンター (先輩社員) による 社会人基礎カトレーニング/日報			
開発PJ演習			
<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの進め方 要件定義・開発・テスト 成果発表 先輩社員への進捗報告 			

● 社会人基礎力を中心とした研修事例

● 営業・コンサル力強化を中心とした研修事例

短期: 1週間			短期: 2週間		
訪問演習	社会人基礎力	訪問演習	社会人基礎力	ソリューション提案活動の基礎	ソリューション提案活動の実践
<ul style="list-style-type: none"> お客様先訪問 ビジネスマナー スキルチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナー ビジネス文章 プレゼンテーション メンタルヘルス 	<ul style="list-style-type: none"> お客様先訪問 ビジネスマナー プレゼンテーション 振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナー ビジネス文章 コミュニケーション プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ソリューション提案活動とは プロセスの説明 流通業の仕組み 信頼関係の構築 ニーズの把握 訪問演習 	<ul style="list-style-type: none"> 演習についての説明 訪問演習 ニーズの把握~契約 上司への報告 講師フィードバック

プライベートコースでは、担当営業とクリエイターが、お客様の具体的な課題点を解決するためのプランニングをお手伝いいたします。10名を超える新入社員の一貫した育成プランをご検討のお客様にオススメです。

エンジニア育成コース

NHPD1 Java エンジニア育成コース

期間：43日 コース価格：935,000円(税込)

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分(昼休憩1時間)

○ 学習目標

- ・ 社会人としてビジネスマナーを意識した行動ができる
- ・ 仕事をしていく上で必要な基本スキルを身につけ、円滑に仕事を進めることができる
- ・ Java による Web アプリケーションを構築できる
- ・ Java を使ったデータベース・アクセスを実装できる
- ・ 統合開発環境 (Eclipse) を使用した開発ができる
- ・ 設計した内容をクラス図、ユースケース図、シーケンス図で表現できる
- ・ オブジェクト指向の考えに基づきクラス的设计ができる
- ・ 標準的なテスト技法を用いた単体・統合テストができる
- ・ 作成したアプリケーションについて顧客視点で説明できる

○ カリキュラム

01	社会人ベーシックスキル [3日間]	P.19
02	新入社員 EXPO [1日間]	P.19
03	コンピュータの基礎と PC リテラシー [3日間]	P.19
04	システム構築プロジェクトとプロジェクトマネジメント入門 [2日間]	P.20
05	Java プログラミング基礎 - アルゴリズム / 基本構文 [4日間]	P.20
06	Java プログラミング基礎 - オブジェクト指向 [6日間]	P.20
07	ソフトウェアのテスト技法 [1日間]	P.21
08	サーバー環境の構築入門 [1日間]	P.21
09	データベースの基礎 [2日間]	P.21
10	Java プログラミング - データベース・アクセス編 [2日間]	P.22
11	Web のしくみと Web コンテンツ [1日間]	P.22
12	Java プログラミング - Web 編 [4日間]	P.22
13	システム開発工程とオブジェクト指向設計 [1日間]	P.23
14	システム開発プロジェクト演習 [11日間]	P.23
15	システム活用とこれからの時代の IT 活用 [1日間]	P.23

01 社会人ベーシックスキル

NHPD1 : 01 期間 : 3日

実習 WS テスト

学生から社会人へマインドチェンジします。現在のスキルレベルを体験を通じて自己認識し、習得への必要性を理解します。社会人としての心構え、社会人に必要なビジネス基礎スキルを身につけます。

目 標

- ・社会人としてふさわしい行動をとるために基本となるマインドを理解する
- ・現在のスキルレベルを自己認識できる
- ・社会人に求められる基本行動(ビジネス・マナー)を身につける
- ・分かりやすいビジネス文書を書くコツを理解し、実践できる
- ・仕事をしていく上で必要な基本スキルを身につける
- ・円滑に仕事を進めることができる素地を身につける

内 容

- 1日目
 - ・ビジネス・マインドとコンプライアンス
 - ・働くための基本スキル (社会人基礎力)
- 2日目
 - ・ビジネスマナー【演習】
 - ・仕事の進め方(報・連・相)
- 3日目
 - ・顧客対応の基本 (電話対応/打合せ)【演習】
 - ・ビジネス文書(メール/報告書)【演習】

02 新入社員 EXPO

NHPD1 : 02 期間 : 1日

実習 WS テスト

学生から社会人へ視点を変え、社会人として社会における役割は何かを具体的に理解し考えます。

目 標

- ・様々な視点からの「仕事の基本」を理解する
- ・自分の言葉で自分に必要な基本をまとめる

内 容

- ・講演聴講
- ・聴講レポートの作成、フィードバック
- ・レポートを使った講演内容の相互シェア
- ・まとめ

03 コンピュータの基礎とPCリテラシー

NHPD1 : 03 期間 : 3日

実習 WS テスト

近年のスマートフォンやタブレットの普及とともに、若年世代のPCスキルの低下が指摘されています。社会人として必須のPC操作スキルとICTに関する基礎知識を体系的に学びます。ビジネスシーンで必要となるWindowsの効果的なオペレーションや効率化のスキルを実習を通して身につけます。また、コンピュータの種類や仕組み、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、セキュリティなど幅広い範囲について、初歩から段階的に取り上げます。

目 標

- ・コンピュータの構成要素、動作の理解
- ・基礎理論 (基数、数値表現、文字表現、演算等) の理解
- ・PC (Windows) の汎用的なオペレーションの習得
- ・ファイル、フォルダの概念の理解および操作の習得
- ・Excelの効果的な使用方法の習得
- ・ITトレンドの理解

内 容

- 1日目
 - ・コンピュータの種類と用途
 - ・ハードウェア (5大装置)
 - ・ソフトウェア (OS、ミドルウェア、アプリケーション)
 - ・ユーザーインターフェイス
 - ・ファイルとフォルダ
 - ・PCの基本操作
 - ・基礎理論 (基数、ビットとバイト、文字表現、その他)
- 2日目
 - ・ネットワークとインターネット
 - ・クラウドコンピューティング
 - ・ビジネスとICT
 - ・デジタルトランスフォーメーションとITトレンド
- 3日目
 - ・データの利活用 (整形、変換、加工)
 - ・文書化
 - ・Excelの基本操作と活用
 - ・セキュリティ基本行動

04 システム構築プロジェクトとプロジェクトマネジメント入門

NHPD1 : 04 期間 : 2日

実習 WS テスト

システム開発の進め方およびプロジェクトマネジメントについて学びます。

さらに本コースのシステム構築プロジェクトの概要とゴールを理解することで、学習への動機付けと目的意識の涵養をはかります。

目 標

- ・システム開発プロセスライフサイクルの理解
- ・プロジェクトマネジメントの全体像の把握
- ・WBSの概念の理解
- ・スケジュール計画と進捗管理の習得
- ・プロジェクト管理ツールの基本操作の習得

内 容

- 1日目
 - ・システム開発のライフサイクル
 - ・プロジェクトマネジメント
 - ・プロジェクト管理ツールとは
- 2日目
 - ・プロジェクトマネジメント実践演習

05 Javaプログラミング基礎—アルゴリズム/基本構文

NHPD1 : 05 期間 : 4日

実習 WS テスト

ソフトウェアの仕組みと構成するアルゴリズムを知ることで、データの処理方法を学びます。プログラムの処理を考えることで、流れを論理的に組み立てるトレーニングをします。Java言語の基本構文を学習しながら、アルゴリズムを実現していきます。

目 標

- ・ソフトウェアが動く仕組みを理解する
- ・順次・判断・反復を使った簡単なアルゴリズムを考え、疑似言語で表現できる
- ・基本制御構造をJava言語で実装できる

内 容

- 1日目
 - ・ソフトウェアの仕組みとプログラムの作成工程
 - ・疑似言語の書き方
 - ・処理の設計とトレース
 - ・基本処理構造
- 2日目
 - ・Javaの開発環境
 - ・Java言語の基本構文
 - ・基本処理構造とJavaによる実装
- 3日目
 - ・基本処理構造とJavaによる実装
 - ・配列の扱い
- 4日目
 - ・探索、整列のアルゴリズム
 - ・メソッド

06 Javaプログラミング基礎—オブジェクト指向

NHPD1 : 06 期間 : 6日

実習 WS テスト

実習中心でオブジェクト指向プログラミングの基本を学びます。複数クラス構成で簡単なプログラムを作成できるようになります。

目 標

- ・JDKやEclipseを使ったJavaの開発環境を準備できる
- ・オブジェクト指向型のプログラムをJavaコードで実装できる
- ・基本的なクラスライブラリを使用できる

内 容

- 1日目
 - ・Javaの統合開発環境の準備
 - ・メソッドを使ったプログラム
 - ・オブジェクト指向プログラミングの基礎
- 2～6日目
 - ・クラス定義とインスタンス
 - ・UMLの基礎(クラス図、シーケンス図、その他)
 - ・カプセル化
 - ・クラスライブラリの利用
 - ・継承
 - ・インターフェースとは
 - ・例外処理

07 ソフトウェアのテスト技法

NHPD1 : 07 期間 : 1日

実習 WS テスト

システムやソフトウェアの開発プロセスにおけるテストの位置付けを理解し、テストによる品質管理の重要性を認識します。ツール (JUnit) を使ったテスト方法を体験し、テストの自動化について学びます。

目 標

- ・プログラムの単体テストを行える
- ・品質を保证するためのテストケースを作成できる
- ・テストによる品質管理の重要性を理解できる

内 容

- ・システム開発とソフトウェアテスト
 - 単体テスト/結合テスト/システムテスト/運用テスト
- ・テストの技法
 - テストの目的と限界
 - ホワイトボックステスト
 - ブラックボックステスト
- ・ソフトウェアの品質
 - 品質モデル
 - 機能要求と非機能要求
- ・JUnit
 - テストの始め方

08 サーバー環境の構築入門

NHPD1 : 08 期間 : 1日

実習 WS テスト

クラウド環境での実習を通してLinuxの基本操作を学びます。コマンドによるファイルおよびディレクトリ操作やパッケージ管理の方法、ソフトウェアの起動と終了などを習得します。後続コースの実習環境を自ら構築します。

目 標

- ・Linuxの特徴の理解
- ・シェルの基本操作の習得
- ・ファイルおよびディレクトリに対する操作の習得
- ・パッケージ管理方法の取得
- ・Webサーバーの構築
- ・DBサーバーの構築

内 容

- ・クラウドの基礎
- ・Linuxの基礎
- ・シェルの基本操作
- ・ファイルとディレクトリ
- ・テキストエディタ (vi)
- ・ユーザーとグループ
- ・パーミッション
- ・パッケージ管理 (YUM)
- ・Webサーバー構築
- ・DBサーバー構築

09 データベースの基礎

NHPD1 : 09 期間 : 2日

実習 WS テスト

システムに必須のデータベースに関する知識を習得します。データベースの基本原則とデータの操作や定義を行うためのSQLを、データベースを操作しながら学びます。

目 標

- ・リレーショナル・データベースの概要を説明できる
- ・データベース管理システム(DBMS)が提供する主な機能を理解し説明できる
- ・データベース設計手順を理解し、説明できる
- ・SQL言語の特徴および使用環境を理解し、説明できる
- ・SQL言語を使用して、表データの照会、追加、更新、削除を行う

内 容

- 1日目
 - ・データベースの概要
 - ・リレーショナル・データベース
 - ・データベースの設計
 - ・SQLによるデータ操作
- 2日目
 - ・SQLによるデータ操作(前日の続き)
 - ・オブジェクトの作成
 - ・セキュリティ管理

10 Javaプログラミング データベース・アクセス編

NHPD1 : 10 期間 : 2日

実習 WS テスト

Javaのプログラムからデータベースにアクセスする方法を学びます。

JavaのDAOパターン、DTOパターンを知ることで、オブジェクトに適切な役割を与えた設計をすることの必要性を理解します。

目 標

- Javaのプログラムからデータベースにアクセスし プログラミングできる
- JDBC APIにおけるConnectionやStatement、ResultSet等のオブジェクトの種類と役割を理解できる
- データベースのCOMMIT、ROLLBACKの働きを理解し、トランザクション制御を行うJavaプログラムを作成できる
- DAOパターン、DTOパターンの意義を理解し、基本的な構成で実装できる

内 容

- 1日目
 - JDBCの基本
 - JDBCドライバ
 - JDBCドライバのロード
 - コネクションの作成と解放
 - JDBCの実践
 - パラメータ付きSQL文の利用
 - データの更新
- 2日目
 - JDBCの実践 (続き)
 - DAOパターン
 - DTOパターン

11 Webの仕組みとWebコンテンツ

NHPD1 : 11 期間 : 1日

実習 WS テスト

Webページが表示されるしくみを学習します。

簡単なWebページの構造を学習します。

目 標

- WWWのサーバ構成や通信の仕組みを説明できる
- HTMLをベースにした簡単なWebページを作成できる

内 容

- Webのしくみ
- HTTP通信
- HTMLの基本構造【演習】
- CSS・JavaScriptの活用
- Webページの作成【演習】

12 JavaプログラミングーWeb編

NHPD1 : 12 期間 : 4日

実習 WS テスト

動的Webページを作成するための技術である、サーバーサイドJava (JSP/Servlet) を学びます。

Javaプラットフォーム (Jakarta EE) で提供されているライブラリや環境を使い、Webアプリケーションを効率的に開発できるようになります。

目 標

- HTTPのリクエスト/レスポンスのしくみを理解し、Webの動作原理を説明できる
- Webコンテナの役割を理解し、環境構築ができる
- Jakarta EE APIの基本的なライブラリを把握し、JSP/Servletの作成とデプロイができる
- MVCモデルに沿った複数ページ構成のWebアプリケーションが作成できる

内 容

- 1~4日目
 - Jakarta EEアーキテクチャ
 - サーブレットの基礎と応用
 - JSPの基礎
 - JSP/サーブレット連携
 - MVCモデル
 - セッション管理、データベース連携

13 システム開発工程とオブジェクト指向設計

NHPD1 : 13 期間 : 1日

実習 WS テスト

システム開発プロセスの各工程とオブジェクト指向によるアプローチを学習します。
UMLを用いたモデル化および文書化の方法、分析および設計の進め方をケーススタディで演習します。

目 標

- ・標準的なシステム開発プロセスの各工程の活動と成果物の理解
- ・UMLのダイアグラム（ユースケース図、クラス図、アクティビティ図等）の読解と記述
- ・ユースケースモデリングによる要求の抽出とスコープ定義の理解
- ・オブジェクト指向分析およびオブジェクト指向設計の方法論の基礎的理解

内 容

- ・システム開発の概要
- ・抽象化とモデリング
- ・UML
- ・オブジェクト指向分析
- ・オブジェクト指向設計

14 システム開発プロジェクト演習

NHPD1 : 14 期間 : 11日

実習 WS テスト

模擬プロジェクトをPBL (Project Based Learning) 形式で実習することにより、Webアプリケーション開発を体験します。プロジェクトは、4~5名程度のチームを構成し、協力しながら進めます。実習を通して開発実務に必須のスキルを実践的に学びます。ビジネス要求をもとにした要件定義、オブジェクト指向設計を経て、実装およびテストまでを取り扱います。

目 標

- ・開発プロジェクト体験を通じて、本コース全体の学習内容の定着を図る
- ・システム開発の一連の流れを体験する
- ・チーム開発や業務で要求される基礎スキルを身につける
- ・タスク管理（計画、進捗管理）の基礎スキルを身につける

内 容

- 1日目
 - ・オリエンテーションとシナリオ理解
 - ・プロジェクトチームキックオフ
 - ・1次開発（反復1）
 - ・顧客ヒアリング/要件定義
 - ・プロジェクト計画
- 2日目~4日目
 - ・設計、開発、テスト
 - ・受入、フィードバックとふりかえり
- 5日目~9日目
 - ・2次開発（反復2）
 - ・顧客ヒアリング/要件定義
 - ・プロジェクト計画
 - ・設計、開発、テスト
- 10日目
 - ・受入、フィードバックとふりかえり
 - ・活動のまとめ（報告準備）
- 11日目
 - ・システム相互レビュー
 - ・プロジェクト演習 報告会

15 システム活用とこれからの時代のIT活用

NHPD1 : 15 期間 : 1日

実習 WS テスト

習得した技術の棚卸しとシステムの活用可能性を考えるワークを行います。
DX時代を生き抜くために必要なスキルを認識し、エンジニアとして学び続けることの必要性を理解します。

目 標

- ・学習した技術要素を正しく認識している
- ・システムで使われている技術要素を分析する方法を知っている
- ・不足スキル、必要スキルを明確化することができる
- ・エンジニアとしての目標設定ができる

内 容

- ・システムの分析と比較
- ・習得技術の棚卸し
- ・不足スキル、必要スキルの洗い出し
- ・目標の設定

エンジニア育成コース

NHPD2 インフラ エンジニア育成コース

期間：43日 価格：985,600円（税込）

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分（昼休憩1時間）

○学習目標

- ・社会人としてビジネスマナーを意識した行動ができる
- ・仕事をしていく上で必要な基本スキルを身につけ、円滑に仕事を進めることができる
- ・聴き手を意識し、伝えたい内容を相手に伝えることができる
- ・現場で使用する基本的な技術用語を理解できる
- ・Windows Server、Linux をベースとした各種サーバーの構築運用ができる
- ・クラウドのサービスを利用してサーバー・ネットワークの構築運用ができる

○カリキュラム

01	社会人ベーシックスキル [3日間]	NHPD1と同様	P.19
02	新入社員 EXPO [1日間]	NHPD1と同様	P.19
03	インフラエンジニアのための PC リテラシー [1日間]		P.25
04	システム構築プロジェクトとプロジェクトマネジメント入門 [2日間]	NHPD1と同様	P.20
05	情報システムの基礎 [3日間]		P.25
06	ネットワークの基礎 - 仮想ルータを使ったネットワーク構築 [5日間]		P.25
07	クラウドサービス入門 [2日間]		P.26
08	Linux サーバーの構築と運用管理 [6日間]		P.26
09	データベースの基礎 [2日間]	NHPD1と同様	P.21
10	Web サーバー構築入門 [2日間]		P.26
11	触れて学ぶ Docker の基礎～入門編 [1日間]		P.27
12	Windows Server 運用管理 [5日間]		P.27
13	インフラ構築プロジェクトと品質管理 [1日間]		P.27
14	システム構築プロジェクト演習 [8日間]		P.28
15	システム活用とこれからの時代の IT 活用 [1日間]	NHPD1と同様	P.23

03 インフラエンジニアのための PCリテラシー

NHPD2 : 03 期間 : 1日

実習 WS テスト

近年のスマートフォンやタブレットの普及とともに、若年世代のPCスキルの低下が指摘されています。社会人およびインフラエンジニアとして必須となる基本的なPCリテラシーを身につける実習中心のカリキュラムです。効率的なPC利用に役立つキーボード操作やコマンド操作などの知識・スキルを学習します。

目 標

- ・PC (Windows) の汎用的なオペレーションの習得
- ・ファイル、フォルダの概念の理解および操作の習得
- ・コマンドプロンプトの基本操作の習得

内 容

- ・PCの基本操作
- ・ファイルとフォルダ
- ・データの利活用（整形、変換、加工）
- ・文書化
- ・Excelの基本操作と活用
- ・コマンド操作の基本
- ・セキュリティ基本行動

05 情報システムの基礎

NHPD2 : 05 期間 : 3日

実習 WS テスト

IT業界で働くための必須の知識である、基本的な用語、コンピュータの概要、ICT・デジタル技術要素を網羅的に学習します。未経験者・初学者であっても基礎からステップ・バイ・ステップで学習することで、確実な知識定着をはかります。

目 標

- ・IT関連の概念および用語の理解
- ・コンピュータの種類や用途、応用範囲の理解
- ・コンピュータのデータ表現（数値、文字）の理解
- ・コンピュータを構成するハードウェアの特徴の理解
- ・ソフトウェアの用途と種類、名称の把握
- ・プログラム開発の手順の理解
- ・アルゴリズムの基礎の理解

内 容

- 1日目
 - ・コンピュータの仕組み
 - ・コンピュータの5大装置
 - ・ハードウェアとソフトウェア
 - ・コンピュータの種類と利用形態
 - ・ICT利用の変遷
 - ・システムの処理形態とシステム構成
 - ・企業におけるシステムの利用例
 - ・デジタルトランスフォーメーション
- 2日目
 - ・情報理論
 - ・基数変換
 - ・アプリケーション開発
 - ・アルゴリズム入門
- 3日目
 - ・オペレーティングシステム
 - ・データベースの基礎

06 ネットワークの基礎 ー仮想ルータを使ったネットワーク構築

NHPD2 : 06 期間 : 5日

実習 WS テスト

ネットワーク技術を基礎からわかりやすく学習します。座学だけでなく、仮想ルータを使った実習を行うことで、ネットワークの動作への理解を深めます。ネットワークの構成要素やTCP/IPをはじめとしたプロトコルの名称や用途、特徴を習得します。スイッチやルータの役割や動作について実習を通して理解し、ネットワーク構成に関する基礎スキルを身につけます。

目 標

- ・ネットワークに関する主要技術の概念・用語の理解
- ・LANやインターネットの仕組みを支える標準プロトコルの理解
- ・TCP/IPプロトコルスイートの理解
- ・スイッチやルータの動作原理の理解
- ・ネットワーク管理に利用する基本コマンドの習得
- ・ダイナミックルーティングプロトコルの理解
- ・VLANの理解

内 容

- 1日目
 - ・ネットワーク概論
 - ・ネットワークの技術
 - ・OSI基本参照モデル
 - ・TCP/IP
- 2日目
 - ・LAN
 - ・さまざまなプロトコル
 - ・仮想環境でのネットワーク構築
- 3日目
 - ・ルーティング
 - ・仮想環境でのルーティング
- 4日目
 - ・VLAN
 - ・仮想環境でのVLAN構築
- 5日目
 - ・VLAN間ルーティング
 - ・まとめとふりかえり

07 クラウドサービス入門

NHPD2 : 07 期間 : 2日

実習 WS テスト

クラウドベンダーが提供する様々なサービスを理解し、利用・活用する方法を学習します。

目 標

- ・クラウドベンダーにおけるサービスの種類を幾つか理解し、利用することができる
- ・サービスを連携することで、目的のシステムを構築することができる
- ・サービスの連携した構成イメージを持つことができる

内 容

- 1日目
 - ・クラウドの歴史、定義
 - ・代表的なクラウドのサービス
 - ・クラウドのメリット
 - ・クラウドベンダーの比較
- 2日目
 - ・クラウドハンズオン(AWS EC2)
 - ・まとめとふりかえり

08 Linuxサーバーの構築と運用管理

NHPD2 : 08 期間 : 6日

実習 WS テスト

Linuxの基本的な機能に加えて、サーバーの安全性を高めるための機能を効率よく学べます。実習中心のカリキュラムです。Windowsサーバーとの違いも習得できます。

目 標

- ・Linuxの特徴の理解
- ・シェルの基本操作の習得
- ・ファイルおよびディレクトリのコマンド操作の習得
- ・viエディタの基本操作の習得
- ・ユーザーおよびグループの概念の理解と管理コマンドの習得
- ・パーミッションの概念と設定の習得
- ・パッケージのインストール、メンテナンスとコマンドの習得
- ・サーバーの構築や運用管理の手法の習得

内 容

- 1日目
 - ・Linux の特徴
 - ・Linux 基本操作
- 2日目
 - ・ユーザー管理
 - ・ファイルシステム
- 3日目
 - ・ネットワーク
 - ・Linux の管理
- 4日目
 - ・パッケージ管理
- 5日目
 - ・Linux の活用
- 6日目
 - ・Linux の活用

10 Webサーバー構築入門

NHPD2 : 10 期間 : 2日

実習 WS テスト

LAMP によるWeb アプリケーション構築を主題として、実機による実習・演習を行うカリキュラムです。

目 標

- ・Webアプリケーションの動作原理 (リクエストからレスポンスまでの流れ) について説明できる
- ・Apache HTTP ServerをLinux環境で導入できる
- ・MySQLをLinux環境で導入できる
- ・PHPをLinux環境で導入できる
- ・上記の環境を導入後、簡単なWebアプリケーションを公開できる

内 容

- 1日目
 - Webアプリケーションの構造と仕組み
 - Webサーバーの導入とWebページの公開
- 2日目
 - Webサーバーの運用管理
 - 動的Webコンテンツの基礎

11 触れて学ぶDockerの基礎～入門編

NHPD2 : 11 期間 : 1日

実習 WS テスト

初学者向けにコンテナ技術とDockerの概要からDockerの導入、コンテナの基本操作まで、コンテナ技術の基本動作原理とコンセプトを体験できます。

目 標

- ・コンテナ技術の特徴とメリットの理解
- ・Dockerの概要の理解
- ・Linux環境におけるDockerの導入方法の習得
- ・Dockerコンテナの基本操作の習得
- ・Dockerイメージの基本操作の習得
- ・Dockerfileによるイメージ構成の理解

内 容

- ・コンテナ技術(Docker)の概要
- ・Dockerの基礎
- ・Dockerの導入
- ・コンテナの操作
- ・イメージの操作
- ・Dockerfileの構成とイメージ構築

12 Windows Server運用管理

NHPD2 : 12 期間 : 5日

実習 WS テスト

Windows Serverの基本的な機能に加えて、サーバーの安全性を高めるための機能を効率よく学びます。実習中心のカリキュラムです。

目 標

- ・Windows製品に共通の特徴・基本操作およびWindows Serverの機能と特徴について説明できる
- ・Windowsシステムの効率的な管理手法について説明できる
- ・Windowsを中心とした小規模な社内サーバー環境の構築と効率的な運用管理ができる

内 容

- 1日目
 - ・WindowsServerの概要とインストール
 - ・サーバーの構成と管理ツール
- 2日目
 - ・ディスクとファイルシステムの管理
- 3日目
 - ・ネットワークの管理(DHCP,DNS)
 - ・ローカルユーザーとグループの作成
- 4日目
 - ・セキュリティポリシー
 - ・ファイルとフォルダーの管理
- 5日目
 - ・障害対策
 - ・Active Directory

13 インフラ構築プロジェクトと品質管理

NHPD2 : 13 期間 : 1日

実習 WS テスト

高い品質の情報システムを構築するための手法を身につけます。プロジェクト管理の基本を学ぶことができます。

目 標

- ・システムの品質を意識したサーバー・ネットワークシステムの構築手法の説明ができる
- ・サーバー・ネットワーク構築のための手順書を作成することができる

内 容

- ・ITサービス管理
- ・情報システムの品質管理
- ・機能要件と非機能要件
- ・レビューとテスト
- ・冗長化と負荷分散
- ・インシデント管理
- ・テスト技法
- ・システム構築プロジェクトの進め方
- ・要件定義/外部設計/詳細設計/
- ・実装/テスト/検収
- ・総合演習ガイド

14 システム構築プロジェクト演習

NHPD2 : 14 期間 : 8日

実習 WS テスト

高い品質の情報システム構築を実践します。
 学習したプロジェクト管理を応用して、プロジェクトとして運営を体験します。

目 標

- ・システムの品質を意識したサーバー・ネットワークシステムの構築ができる
- ・プロジェクトをグループで協力しながら完遂することでチームで達成感を習得することができる

内 容

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●1日目
プロジェクトの進め方
・情報システムの品質管理
・要件定義・基本的な設計
・実装・テスト・検収 ●2日目
プロジェクト発足
・プロジェクト概要の確認
・「プロジェクト体制」「作業計画表」「作業実績記録表」の作成 ●3日目
システム要求確認と確定
基本設計、システム構築、ドキュメントの作成 ●4日目
システム構築とお客様との確認
ドキュメントの作成・更新 | <ul style="list-style-type: none"> ●5日目
システム構築とお客様の承認
ドキュメントの作成・更新 ●6日目
システム構築作業とテスト
ドキュメントの作成・更新 ●7日目
システム構築作業とテスト
ドキュメントの作成・更新 ●8日目
納品と成果発表 |
|---|---|

エンジニア育成コース

NHGD1 プログラマ育成ライトコース

期間：講師担当13日 価格：220,000円（税込）

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分（昼休憩1時間）

開発演習

NHGD1

期間：講師担当13日

実習

WS

テスト

- ・オンラインWeb学習ツールを使い、マイペースでプログラミングの学習を進めます。学習サポーターに質問ができるため、不明点を解消できます。
- ・コース終盤には、JavaでWebアプリケーション開発に取り組みます。

目標

- ・基本的なプログラムを実装することができる
- ・Java言語でサーバーサイドプログラムを実装することができる
- ・アプリケーション開発により総合的な力をつけることができる

前提

特になし

内容

【学習範囲】

- ・Java プログラミング基礎
- ・Java プログラミング実践
- ・プログラミング関連技術
- ・アプリケーション作成

【学習期間】

- ①学習計画をたてる
- ②学習に取り組み、日々進捗報告（受講者→サポーター）
- ③週1回の質問日を活用し不明点を解消

【アプリケーション開発】

- ①作成するアプリケーションをプラン
- ②アプリケーション実装

当コースでは、PaizaラーニングforTEAMを使って学習をします。

充実のコンテンツ

自ら学ぶ

時代にマッチ

学びやすさ

学習効果UP

コース専任：学習サポーター

コース参加者同士のコミュニケーション

学習サポーターへの進捗報告

アプリ企画・開発

モチベーションの維持・アップ

paizaラーニング
forTEAM

実施トピック

- 1 paizaラーニングforTEAMライセンス 6カ月間
- 2 コース初日：オリエンテーション 1H
- 3 学習サポーターによる質問対応 週1日
- 4 ランチ会（適宜） 週1回
- 5 アプリ開発演習：アプリ企画 1日間
- 6 アプリ開発演習：アプリ設計 1日間
- 7 アプリ開発演習：個人製作 5日間

スキルパッケージ

社会人基礎スキルパッケージ

ZPNDA 期間：10日 価格：253,000円（税込）

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ 概要

社会人としての心がまえ、企業の仕組みについて理解し、社会人としての基礎、土台となるビジネススキル（ビジネスマナー、コミュニケーション、チームで働く上で必要なスキルなど）を身につけます。総合演習では、研修で学習したことをビジネス・シーンを想定した環境の中で実践します。

○ 学習目標

- ・ 社会人としての心がまえ、企業の仕組みについて理解している
- ・ ビジネスマナーを理解し、実行できる
- ・ 会社で働く上で必要なコミュニケーションとは何かを知り、相手に分かりやすく物事を伝えることができる
- ・ 仕事の受け取り方、報告の仕方について知り、実践できる

○ カリキュラム

01	社会人ベーシックスキル [3日間]	P.30
02	仕事の必須スキル-PCリテラシー [1日間]	P.31
03	ロジカルシンキングの基礎 [1日間]	P.31
04	コミュニケーションの基礎 [1日間]	P.31
05	ビジネス・プレゼンテーションの基礎 [1日間]	P.32
06	社会人基礎スキル総合ワークショップ [2日間]	P.32
07	新入社員 EXPO [1日間]	P.32

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分（昼休憩1時間）
※Zoomによるオンラインクラスと対面によるクラスが選択できます。

01 社会人ベーシックスキル

NHAD1 期間：3日 受講料：89,100円（税込）

実習 WS テスト

学生から社会人へマインドチェンジします。現在のスキルレベルを体験を通じて自己認識し、習得への必要性を理解します。社会人としての心構え、社会人に必要なビジネス基礎スキルを身につけます。

目標

- ・ 社会人としてふさわしい行動をとるために基本となるマインドを理解する
- ・ 現在のスキルレベルを自己認識できる
- ・ 社会人に求められる基本行動(ビジネス・マナー)を身につける
- ・ 分かりやすいビジネス文書を書くコツを理解し、実践できる
- ・ 仕事をしていく上で必要な基本スキルを身につける
- ・ 円滑に仕事を進めることができる素地を身につける

前提

特になし

公開コースとの関連

「わかりやすいビジネス文書の書き方」(GA502)の内容を一部含みます。

内容

- 1日目
 - ・ ビジネス・マインドとコンプライアンス
 - ・ 働くための基本スキル(社会人基礎力)
- 2日目
 - ・ ビジネスマナー【演習】
 - ・ 仕事の進め方(報・連・相)
- 3日目
 - ・ 顧客対応の基本(電話対応/打合せ)【演習】
 - ・ ビジネス文書(メール/報告書)【演習】

02 仕事の必須スキル -PCリテラシー

NHAD2 期間：1日 受講料：31,900円（税込）

実習 WS テスト

近年のスマートフォンやタブレットの普及とともに、若年世代のPCスキルの低下が指摘されています。社会人として必須の基本的なPCリテラシーを身につける実習中心のカリキュラムです。効率的なPC利用に役立つキーボード操作やコマンド操作などの知識・スキルを学習します。

目標

- ・PC(Windows)の汎用的なオペレーションの習得
- ・ファイル、フォルダの概念の理解および操作の習得
- ・Excelの基本操作の習得
- ・セキュリティを意識したPC操作の習得

前提

特になし

内容

- 1日目
 - ・PCの基本操作
 - ・ファイルとフォルダ
 - ・データの利活用(整形、変換、加工)
 - ・文書化
 - ・Excelの基本操作と活用
 - ・セキュリティ基本行動

03 ロジカルシンキングの基礎

NHAD3 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

様々な多くの情報を、わかりやすく整理して、説得力あるコミュニケーションを目指すための論理的思考法を習得します。

目標

- ・ロジカルシンキング(論理的思考法)とは何か、意味と概要、ビジネスで必要とされている背景などについて理解する
- ・ロジカルシンキングで活用するメソッドやフレームワークの意味と活用方法について理解する
- ・学んだロジカルシンキングの手法を演習を通して実践し、職場で活用するためのイメージとコツを習得する

前提

特になし

内容

- はじめに
 - 論理的とは
 - 論理的思考力とは何か
 - 何故、ロジカルシンキングを必要とするか
 - ロジカルシンキングの効果
 - ロジカルシンキングを身に着けるには
 - 論理的と非論理的
 - 演習：論理的を体験「これって論理的？」
 - 論理的に考える（筋道を立てて考える）
 - ①因果関係
 - ②三角ロジック
 - ③帰納法と演繹法
 - 陥りやすい問題
 - 演習：演繹法・帰納法で考える
 - 論理的に分析する（体系的に整理する）
 - ①体系的に整理することの価値
 - ②構造的に考える
- ③構造的に把握する（浅れなく体系的に） MECE
演習：「MECEで考えてみよう」
- ④構造的に分析する
ロジックツリー
演習：ロジックツリーで分析する
- ⑤フレームワークを活用する
- 5: 論理的にまとめる / 伝える
ピラミッド構造
演習：ピラミッド構造でまとめてみよう
- 6: まとめ

04 コミュニケーションの基礎

NHAD4 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

社会人に求められるコミュニケーションのあり方を理解し、職場での話し方、聴き方、質問の仕方、よい人間関係を築くためのコミュニケーションのポイントを習得します。

目標

- ・仕事における効果的なコミュニケーションがどのようなものかを理解する
- ・効果的な話し方、聴き方、質問の仕方を理解し、実際に行う際のポイントを習得する
- ・様々な状況において、自身が伝えたいことを効果的に伝えるためのコミュニケーションの方法について習得する

前提

特になし

内容

- コミュニケーションとは
 - ・コミュニケーションの重要性
 - ・コミュニケーションの基本（バーバル・ノンバーバル）
 - ・話し方、聴き方、質問の仕方
 - ・オンライン・コミュニケーションで気をつけること
 - 効果的な話し方
 - ・印象の良い悪い話し方
 - ・短く話す
 - ・論理的に整理して話す
 - <ロールプレイ演習 わかりやすく話す>
 - 効果的な聴き方
 - ・傾聴とは
 - ・傾聴することの効果
 - ・傾聴テクニック（相槌、頷き、オウム返し）
 - ・効果的な質問の仕方
- <ロールプレイ演習 傾聴で話を受容・理解する>
- 4.効果的な質問の仕方
- ・質問することの効果
 - ・質問をする前の準備と流れ
 - ・クローズドクエスチョンとオープンクエスチョン
 - ・質問の回答に対する反応
- <ロールプレイ演習 質問を活用して不明点を無くす>
5. 苦手な人とのコミュニケーション
- ・どんな人(目上・お客様)にも言いたいことを伝えるには
 - ・自分らしさを表現するには
 - ・対立した場合のコミュニケーション (Yes but, Yes and)
- <ロールプレイ演習 上司への進言>
- 6.まとめ

05 ビジネス・プレゼンテーションの基礎

NHAD5 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

聴き手を納得させるプレゼンテーションに必要な基礎スキルを学習します。どのように話せば聴き手に伝わるか、見せ方、話し方を学びます。

目標

- ・プレゼンテーションの基本的な考え方とスキルを習得する
- ・論理的にストーリーを組み立てることができる
- ・聴き手を意識し、伝えたい内容を相手に伝えることができる

前提

特になし

内容

- ・プレゼンテーションとは
- ・プレゼンテーションの特長
- ・プレゼンテーションの重要性
- ・ストーリーの組み立て
- ・プレゼンテーション技法
- ・提示資料作成のコツ
 - 資料作成、プレゼンテーション、振り返り
- ・まとめ

06 社会人基礎スキル総合ワークショップ

NHAD6 期間：2日 受講料：70,400円（税込）

実習 WS テスト

社会人として必要なスキルをロールプレイをとおして総合的に実践することで、各自の得意不得意を明確にし今後に活かします。“ビジネスシーンの緊張感の中で社会人として適切に振舞えるかを体験してみる”に重点を置いています。

目標

- ・学んだビジネスマナーを、実務環境に近い状況で活用することで、定着させる
- ・お客様訪問演習の模擬体験により、自身のビジネス・スキルの課題に気づく

前提

「社会人ベーシック・スキル」(NHAD1)
 「ロジカルシンキングの基礎」(NHAD3)
 「コミュニケーションの基礎」(NHAD4)
 「ビジネス・プレゼンテーションの基礎」(NHAD5)
 上記を修了していることが望ましい。

内容

- 1日目
 - ・訪問演習ケーススタディの理解と準備
 - 【お客様訪問演習Ⅰ】
 - アポイントの取得～打合せ参加、ヒアリング
 - ・社内報告書の作成、上司への報告
 - ・自己チェックと振り返り
 - ・お客様役講師からのフィードバック
- 2日目
 - ・企画案検討、説明資料の作成
 - 【お客様訪問演習Ⅱ】
 - アポイントの取得～打合せ参加、プレゼンテーション
 - ・社内報告書の作成、上司への報告
 - ・自己チェックと振り返り
 - ・お客様役講師からのフィードバック

07 新入社員EXPO

NHAD7 期間：1日 受講料：36,300円（税込）

実習 WS テスト

学生から社会人へ視点を変え、社会人として社会における役割は何かを具体的に理解し考えます。

目標

- ・様々な視点からの「仕事の基本」を理解する
- ・自分の言葉で自分に必要な基本をまとめる

前提

特になし

内容

- ・講演聴講
- ・聴講レポートの作成、フィードバック
- ・レポートを使った講演内容の相互シェア
- ・まとめ

スキルパッケージ

IT 基礎スキルパッケージ

ZPNDC 期間：18日 価格：441,100円(税込)

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

- ・ IT 関連部門であれば知っておきたい IT 基礎知識を体系的に学習し、身につけます。
- ・ IT 企業の方はもちろん、IT ユーザー部門（企業）の方、IT コンサルタントを目指す方、開発上流工程を担当する方にもおすすめです。

○ 学習目標

- ・ IT 業務に携わるにあたり必要な基礎知識を理解している
- ・ IT を構成する要素について概要を説明できる
- ・ ネットワーク、セキュリティ、データベースなど IT の基盤となる要素の概要を説明できる
- ・ アルゴリズムの考え方と、ソフトウェアの仕組みについて概要を説明できる

○ カリキュラム

01	情報システムの基礎 [3 日間]	P.33
02	ハンズオンで学ぶネットワークの基礎 [3 日間]	P.34
03	ハンズオンで学ぶ Web の仕組みと Web コンテンツ [2 日間]	P.34
04	セキュリティの基礎 [1 日間]	P.34
05	データベースの基礎 [2 日間]	P.35
06	アルゴリズムとローコード開発体験 [3 日間]	P.35
07	クラウド技術入門 [1 日間]	P.35
08	IT 基礎スキル総合ワークショップ [3 日間]	P.36

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9 時 00 分～17 時 30 分（昼休憩 1 時間）

01 情報システムの基礎

NHCD1 期間：3日 受講料：89,100円(税込)

実習 WS テスト

IT 業界で働くための必須の知識である、基本的な用語、コンピューターの概要をまんべんなく学習します。

目 標

- ・ IT 関連の用語を理解し、会話や会議に参加する素地を作る
- ・ さまざまなコンピューターの種類を知り、その特長を理解する
- ・ 文字/数値データの表現を理解し、データ読み取りや解析ができる
- ・ コンピューター本体、補助記憶装置の特長を理解する
- ・ ファイルとDBの種類と特長を理解し目的に応じた選択ができる
- ・ ソフトウェアの種類とプログラム開発の手順を説明できる

前 提

特になし

内 容

- 1日目
 - ・ コンピューターの仕組み
 - ・ コンピューターの5大装置
 - ・ ハードウェアとソフトウェア
 - ・ コンピューターの種類と利用形態
 - ・ ICT利用の変遷
 - ・ システムの処理形態とシステム構成
 - ・ 企業におけるシステムの利用例
 - ・ デジタルトランスフォーメーション
- 2日目
 - ・ 情報理論
 - ・ 基数変換
 - ・ アプリケーション開発
 - ・ アルゴリズム入門
- 3日目
 - ・ オペレーティングシステム

02 ハンズオンで学ぶネットワークの基礎

NHCD2 期間：3日 受講料：89,100円（税込）

実習 WS テスト

ネットワーク技術を基礎からわかりやすく学習します。座学だけでなく、仮想ルータを使った実習を行うことで、ネットワークの動作への理解を深めます。ネットワークの構成要素やTCP/IPをはじめとしたプロトコルの名称や用途、特徴を習得します。スイッチやルータの役割や動作について実習を通して理解し、ネットワーク構成に関する基礎スキルを身につけます。

目標

- ・ネットワークに関する主要技術の概念・用語の理解
- ・LANやインターネットの仕組みを支える標準プロトコルの理解
- ・TCP/IPプロトコルスイートの理解
- ・スイッチやルータの動作原理の理解
- ・ネットワーク管理に利用する基本コマンドの習得

前提

「情報システムの基礎」(NHCD1)を修了していること

内容

- 1日目
 - ・ネットワーク概論
 - ・ネットワークの技術
 - ・OSI基本参照モデル
 - ・TCP/IP
- 2日目
 - ・LAN
 - ・さまざまなプロトコル
 - ・仮想環境でのネットワーク構築
- 3日目
 - ・ルーティング
 - ・仮想環境でのルーティング

03 ハンズオンで学ぶWebの仕組みとWebコンテンツ

NHCD3 期間：2日 受講料：59,400円（税込）

実習 WS テスト

Webページが表示されるしくみを学習します。
簡単なWebページの構造を学習します。

目標

- ・WWWのサーバ構成や通信の仕組みを説明できる
- ・HTMLをベースにした簡単なWebページを作成できる

前提

「情報システムの基礎」(NHCD1)
「ハンズオンで学ぶネットワークの基礎」(NHCD2)を
修了しているか同等の知識があること

内容

- 1日目
 - ・Webのしくみ
 - ・HTTP通信
 - ・HTMLの基本構造【演習】
- 2日目
 - ・CSS・JavaScriptの活用
 - ・Webページの作成【演習】

04 セキュリティの基礎

NHCD4 期間：1日 29,700円（税込）

実習 WS テスト

初めてセキュリティを勉強される方を対象としたコースです。
セキュリティの様々な脅威と対策、電子署名や証明書など、セキュリティのポイントを学びます。

目標

- ・セキュリティの様々な脅威とその対策の重要性を理解する
- ・セキュリティ技術の基本を理解し、説明できる
- ・電子署名や証明書の必要性を説明できる
- ・インターネットの仕組みを説明できる

前提

「情報システムの基礎」(NHCD1)
「ハンズオンで学ぶネットワークの基礎」(NHCD2)を
修了しているか同等の知識があること

内容

- ・セキュリティ対策の必要性
 - 様々な脅威
 - セキュリティ・ポリシーとは
 - セキュリティの考え方は何を参考にするのか
 - 技術的セキュリティと非技術的セキュリティの必要性
 - どのようなセキュリティ対策が必要か
- ・システム・セキュリティとは
 - どのような脅威があるのか
 - どのような対策をとるべきか
- ・ネットワーク・セキュリティとは
 - ファイアウォールとは
 - ファイアウォールの種類と使い方
 - 侵入を知る方法や侵入を防ぐ方法は?
- ・トランザクション・セキュリティ
 - 暗号化とは?
 - 代表的な暗号化方式
 - どのように利用するのか?
 - 電子署名の必要性と仕組み
 - 公開鍵証明書の必要性
 - ネットワークにおける暗号化の仕組みは?
 - インターネットで安全な買い物をするには?
 - ・最近のセキュリティはどのように進化しているか

05 データベースの基礎

NHCD5 期間：2日 受講料：59,400円（税込）

実習 WS テスト

システムに必須のデータベースに関する知識を習得します。
データベースの基本原理とデータの操作や定義を行うためのSQLを、データベースを操作しながら学びます。

目標

- ・リレーショナル・データベースの概要を説明できる
- ・データベース管理システム(DBMS)が提供する主な機能を理解し説明できる
- ・データベース設計手順を理解し、説明できる
- ・SQL言語の特徴および使用環境を理解し、説明できる
- ・SQL言語を使用して、表データの照会、追加、更新、削除を行う

前提

「情報システムの基礎」(NHCD1) を修了しているか、同等の知識があること

内容

- 1日目
 - ・データベースの概要
 - ・リレーショナル・データベース
 - ・データベースの設計
 - ・SQLによるデータ操作
- 2日目
 - ・SQLによるデータ操作(前日の続き)
 - ・オブジェクトの作成
 - ・セキュリティ管理

06 アルゴリズムとローコード開発体験

NHCD6 期間：3日 受講料：89,100円（税込）

実習 WS テスト

コンピュータで問題を解決するためには、アルゴリズムの考え方を知っておくことが重要です。プログラムでは、特定の目的にしたがって手順を組み合わせて問題を解きます。このときに、どんな順番でどのように手順を選択するか、といったロジックの組み立て方がアルゴリズムです。本カリキュラムでは、Microsoftのローコード/ノーコード開発基盤であるPower Automateを利用して、Webブラウザ上で視覚的にアルゴリズムの学習を行います。

目標

- ・ソフトウェアが動く仕組みの理解
- ・目的に応じて手順を論理的に整理し、フローで表現するスキルの習得
- ・順次・選択・反復の基本制御構造の理解
- ・Power Automateの操作スキルの習得

前提

特になし

内容

- 1日目
 - ・Power Automateの概要
 - ・アクティビティ図によるアルゴリズムの記述
 - ・基本制御構造(順次・選択・反復)
 - ・Power Automateの基本操作
 - ・テンプレートからフローを作成する
 - ・簡単な処理を行うフローを作成する
 - ・変数とデータ型
 - ・計算
 - ・条件によって分岐するフローを作成する
- 2日目
 - ・配列と反復処理
 - ・Excelデータを反復処理するフローを作成する
 - ・反復処理と選択処理の組み合わせ
 - ・関数
- 3日目
 - ・文字列
 - ・オブジェクトの操作
 - ・複雑なフローを作成する

07 クラウド技術入門

NHCD7 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

クラウドの定義や特徴を基本から学習するとともに、実際にクラウド環境にふれることにより、クラウドを使った基盤構築の方法に関する理解を深めます。インフラエンジニアとして習得すべきクラウドに関する知識・スキルの基礎を養います。

目標

- ・NISTによるクラウドの定義の理解
- ・クラウドとオンプレミスの比較による特徴の理解
- ・クラウドベンダーにおける代表的なサービスの把握
- ・IaaSを利用したサーバー環境構築プロセスの習得

前提

特になし

内容

- ・クラウドの歴史、定義
- ・代表的なクラウドのサービス
- ・クラウドのメリット
- ・クラウドベンダーの比較
- ・クラウドハンズオン(AWS EC2)
- ・まとめとふりかえり

08 IT基礎スキル総合ワークショップ

NHCD8

期間：3日

受講料：106,700円（税込）

実習

WS

テスト

IT技術者として必要な知識をシステム構築の机上を中心とした演習を通して総合的に学習します。

目 標

- ・それぞれの研修コースで学習した内容を活用して1つのシステム構成案を完成させ、知識を整理・統合し横のつながりを強化する
- ・チームごとに発表資料をまとめることにより、チーム内でサポートしあう体制を作り上げることができる
- ・プロジェクトマネージャーに対して発表、説明をすることにより、社内でのコミュニケーションをより効果的に実践できる

前 提

- 情報システムの基礎
- ハンズオンで学ぶネットワークの基礎
- ハンズオンで学ぶ Web の仕組みと Web コンテンツ
- セキュリティの基礎
- データベースの基礎
- アルゴリズムとローコード開発体験
- クラウド技術入門

上記を修了しているか、同等の知識があること

内 容

- 1日目
 - ・ワークショップガイド
 - ・要件の理解
 - ・ソリューション検討と方針決定
 - ・QAタイム
- 2日目
 - ・システム構成、説明資料作成
 - ・QAタイム
- 3日目
 - ・システム構成検討、説明資料作成(つづき)
 - ・リハーサル
 - ・<発表>情報システム部への報告
 - ・振り返り

スキルパッケージ

プロジェクト基礎スキルパッケージ

ZPNDD 期間：9日 価格：237,600円(税込)

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

- ・ビジネス・アプリケーション開発工程の作業を体系的に学ぶことで、身につけます。
- ・担当作業の全体での位置づけや他工程への影響を意識した取り組みを、プロジェクト体験を通じて学びます。
- ・ITユーザー部門(企業)の方、ITコンサルタントを目指す方、開発上流工程を担当する方にもおすすめです。

○ 学習目標

- ・システム開発プロジェクトの概要について説明できる
- ・プロジェクトでは、与えられた役割の重要性と必要性があることを理解している
- ・お客様視点で考えることの大切さを理解できる

○ カリキュラム

01	システム開発プロセスと運用管理入門 [2日間]	P.37
02	プロジェクト参加のための実践演習 [2日間]	P.38
03	プロジェクト上流工程疑似体験 [5日間]	P.38

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分(昼休憩1時間)

01 システム開発プロセスと運用管理入門

NHDD1 期間：2日 受講料：59,400円(税込)

実習 WS テスト

システムの計画段階から運用まで、お客様とユーザーにとって価値あるシステムのライフサイクルについて学習します。自身が担当する業務が、システムのライフサイクルの中でどのフェーズを担っているのかを認識し、次工程を意識して業務に取り組むことができるようになります。

目標

- ・システム開発から運用までのライフサイクルについて概要を説明できる
- ・システム開発における各フェーズの概要を説明できる
- ・運用管理に必要な項目について説明できる

前提

「情報システムの基礎」(NHCD1)を修了しているか、同等の知識・経験があること

内容

- 1日目
 - ・ビジネス システムとは
 - ・ビジネス システムの企画
 - RFPとプロジェクトの立ち上げ
 - ・システムのライフサイクル
 - 構築～運用保守
 - ・システム開発のプロセス
 - 分析、設計、製造、検証テスト、導入移行、運用保守
- 2日目
 - ・システム開発の方法論
 - ウォーターフォール型、繰り返し型、アジャイル型
 - ・プロジェクト管理の方法論
 - ・運用管理の方法論

02 プロジェクト参加のための実践演習

NHDD2 期間：2日 受講料：59,400円（税込）

実習 WS テスト

プロジェクトメンバーの一員としての仕事の進め方を学習します。プロジェクトで仕事をする心構えができます。

目標

- ・プロジェクトマネジメント理論の概要を理解し、事例を使った演習を通して自分の行動に反映する
- ・仕事とは何か、自分の実施すべき内容や範囲を理解する
- ・WBSを使って実施すべき事柄を洗い出すことができる
- ・仕事を進めていく上でのリスクを事前に察知し、適切な対応をとることができる

前提

「システム開発プロセスと運用管理入門」(NHDD1)を修了しているか、同等の知識・経験があること

内容

- 1日目
 - ・プロジェクトを企画する
 - プロジェクトとは
 - ・WBSを作成する
 - スコープの明確化とスケジュール
 - ・費用と時間を見積もる
 - コストと見積もり
- 2日目
 - ・リスクを考える
 - リスク管理とは
 - ・プロジェクトを実行し終結する
 - 進捗状況の管理
 - プロジェクトの評価

03 プロジェクト上流工程疑似体験

NHDD3 期間：5日 受講料：178,200円（税込）

実習 WS テスト

アプリケーション開発の上流工程における作業の一部を疑似体験します。具体的にケースを設定し、ケースにしたがって疑似体験することで失敗からの学び、成功の喜びを体験することができます。

目標

- ・プロジェクト全工程の作業内容を、アプリケーション開発を例として説明できる
- ・ケース・スタディをもとにプロジェクト・チームの作業の一部(要件定義、ユーザー・インターフェース設計)を模擬体験し、実際の業務に活かすことができる
- ・お客様の要望を正確に捉え、お客様のシステムに反映することができる

前提

「システム開発プロセスと運用管理入門」(NHDD1)および「プロジェクト参加のための実践演習」(NHDD2)を修了しているか、同等の知識・経験があること

内容

- 1日目
 - ・オープニング
 - ・プロジェクト管理
 - ・ビジネス要件とシステム要件の整理
 - ・お客様情報と提案書の理解
- 2日目
 - ・インタビュー技法
 - ・ワークショップガイド
 - ・システム要件のまとめ
 - ・要件確認と調査訪問準備
- 3日目
 - ・(お客様訪問演習)要件確認と調査訪問
 - ・議事録作成、チーム振り返り
 - ・UI設計の基礎
- 4日目
 - ・ユーザー・インターフェース作成
 - ・ウォークスルー
 - ・デモ訪問準備
- 5日目
 - ・デモ訪問準備、リハーサル
 - ・(お客様訪問演習)デモ訪問
 - ・議事録作成、チーム振り返り
 - ・まとめ

スキルパッケージ

IT 基礎スキル Plus パッケージ

ZPNDE 期間：19日 価格：451,000円（税込）

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

- ・ IT 基礎スキルパッケージとプロジェクト基礎スキルパッケージの主要なコースを 19 日間にまとめたパッケージです

○ 学習目標

- ・ IT 業務に携わるにあたり必要な基礎知識を理解している
- ・ IT を構成する要素について概要を説明できる
- ・ ネットワーク、セキュリティ、データベース、Web、クラウドなど IT の基盤となる要素の概要を説明できる
- ・ アルゴリズムの考え方と、ソフトウェアの仕組みについて概要を説明できる
- ・ システム開発プロジェクトの概要について説明できる
- ・ プロジェクトでは、与えられた役割の重要性と必要性があることを理解している
- ・ お客様視点で考えることの大切さを理解できる

○ カリキュラム

01	情報システムの基礎 [3日間]	NHCD1と同様	P.33
02	ハンズオンで学ぶネットワークの基礎 [3日間]	NHCD2と同様	P.34
03	ハンズオンで学ぶ Web の仕組みと Web コンテンツ [2日間]	NHCD3と同様	P.34
04	セキュリティの基礎 [1日間]	NHCD4と同様	P.34
05	データベースの基礎 [2日間]	NHCD5と同様	P.35
06	アルゴリズムとローコード開発体験 [3日間]	NHCD6と同様	P.35
07	クラウド技術入門 [1日間]	NHCD7と同様	P.35
08	システム開発プロセスと運用管理入門 [2日間]	NHDD1と同様	P.37
09	プロジェクト参加のための実践演習 [2日間]	NHDD2と同様	P.38

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分（昼休憩1時間）

IT基礎スキルパッケージとプロジェクト基礎スキルパッケージの主要なコースを19日間にまとめたパッケージです。

情報システム、データベース、プログラミング、ネットワークなどの IT の基礎知識を各コースで学びます。IT の基礎知識を「習う」だけでなく、総合ワークショップで、自らシステム構成を考え活用することで、スキルとして定着させるのが特長です。また、終盤ではシステム開発について、計画から運用までシステムのライフサイクル全体を学びます。自分自身がシステムのライフサイクルの中のどのフェーズを担当しているかを理解したうえで、業務に取り組むことができるようになることを目指します。システムのライフサイクル全体を俯瞰することで、IT に関わる仕事のビジョンを描くことができるようになります。

さらに、プロジェクト参画への心得、プロジェクトの管理方法など、プロジェクトに参画する上で必要な知識を学びます。

スキルパッケージ

プログラミング基礎スキル (Java 版) パッケージ

ZPNDI 期間：19日 価格：451,000円(税込)

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

プログラミング、Webアプリケーション開発の基本を学習したい方に向けたコースです。Javaの基本からWebアプリケーション開発、テスト方法までの内容を体系的に学習し、Webアプリケーション作成の基礎スキルを習得します。

○ 学習目標

- ・オブジェクト指向の特長を活かした基本的なJavaプログラミングができる
- ・仕様書を基に、DBアクセスを前提とした簡単なWebアプリケーションを構築できる

○ カリキュラム

01	Javaプログラミング - 基礎編 [11日間]	P.40
02	ソフトウェアのテスト技法 [1日間]	P.41
03	Javaプログラミング - データベース・アクセス編 [2日間]	P.41
04	Webの仕組みとWebコンテンツ [1日間]	P.41
05	Javaプログラミング - Web編 [4日間]	P.42

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分(昼休憩1時間)

01 Javaプログラミング - 基礎編

NHID1 期間：11日 受講料：326,700円(税込)

実習 WS テスト

実習中心で、Javaの基礎からオブジェクト指向プログラミングのエッセンスまで学びます。演習課題では、文法や言語仕様に加えて、アルゴリズムやコードの可読性、保守性といった観点を理解できるようになります。

目標

- ・JDKやEclipseを使ったJavaの開発環境を準備できる
- ・プログラムの概念のもとに基本制御構造をJavaで実装できる
- ・オブジェクト指向型のプログラムをJavaで実装できる
- ・Java SEの基本的なクラスライブラリを使用できる
- ・UMLのクラス図、シーケンス図の記法を理解し読解できる

前提

「ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム」(NHOD6) または「アルゴリズムとローコード開発体験」(NHCD6) を修了しているか、同等の知識があること

内容

- 1～5日目
 - ・Javaの概要と開発環境の準備
 - ・Java基本構文
 - ・メソッドを使ったプログラム
- 6～11日目
 - ・クラス定義とインスタンス
 - ・オブジェクト指向プログラミングの基礎
 - ・UMLの基礎(クラス図、シーケンス図、その他)
 - ・カプセル化
 - ・継承
 - ・抽象クラス、インターフェースとは
 - ・例外処理

02 ソフトウェアのテスト技法

NHID2

期間：1日

受講料：29,700円（税込）

実習

WS

テスト

システムやソフトウェアの開発プロセスにおけるテストの位置付けを理解し、テストによる品質管理の重要性を認識します。ツール(Junit)を使ったテスト方法を体験し、テストの自動化について学びます。

目 標

- ・プログラムの単体テストを行える
- ・品質を保证するためのテストケースを作成できる
- ・テストによる品質管理の重要性を理解できる

前 提

「ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム」(NHOD6) または
「アルゴリズムとローコード開発体験」(NHCD6)
「Java プログラミング - 基礎編」(NHID1)
上記を修了しているか、同等の知識・経験があること

内 容

- ・システム開発とソフトウェアテスト
 - 単体テスト/結合テスト/システムテスト/運用テスト
- ・テストの技法
 - テストの目的と限界
 - ホワイトボックステスト
 - ブラックボックステスト
- ・ソフトウェアの品質
 - 品質モデル
 - 機能要求と非機能要求
- ・JUnit
 - テストの始め方

03 Javaプログラミング-データベース・アクセス編

NHID3

期間：2日

受講料：59,400円（税込）

実習

WS

テスト

Javaのプログラムからデータベースにアクセスする方法を学びます。
JavaのDAOパターン、DTOパターンを知ること、オブジェクトに適切な役割を与えた設計をすることの必要性を理解します。

目 標

- ・Javaのプログラムからデータベースにアクセスし プログラミングできる
- ・JDBC APIにおけるConnectionやStatement、ResultSet等のオブジェクトの種類と役割を理解できる
- ・データベースのCOMMIT、ROLLBACKの働きを理解し、トランザクション制御を行うJavaプログラムを作成できる
- ・DAOパターン、DTOパターンの意義を理解し、基本的な構成で実装できる

前 提

「情報システムの基礎」(NHCD1)
「ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム」(NHOD6) または「アルゴリズムとローコード開発体験」(NHCD6)
「Java プログラミング - 基礎編」(NHID1)
「データベースの基礎」(NHCD5)
上記を修了しているか、同等の知識・経験があること

内 容

- 1日目
 - ・JDBCの基本
 - JDBCドライバ
 - JDBCドライバのロード
 - コネクションの作成と解放
 - ・JDBCの実践
 - パラメータ付きSQL文の利用
 - データの更新
- 2日目
 - ・JDBCの実践(続き)
 - DAOパターン
 - DTOパターン

04 Webの仕組みとWebコンテンツ

NHID4

期間：1日

受講料：29,700円（税込）

実習

WS

テスト

Webページが表示されるしくみを学習します。
簡単なWebページの構造を学習します。

目 標

- ・WWWのサーバ構成や通信の仕組みを説明できる
- ・HTMLをベースにした簡単なWebページを作成できる

前 提

「情報システムの基礎」(NHCD1) を修了しているか同等の知識があること
「ネットワークの基礎」(NHKD1) または
「ハンズオンで学ぶネットワークの基礎」(NHCD3)
を終了していると尚望ましい

内 容

- ・Webのしくみ
- ・HTTP通信
- ・HTMLの基本構造【演習】
- ・CSS・JavaScriptの活用
- ・Webページの作成【演習】

05 Javaプログラミング-Web編

NHID5

期間：4日

受講料：118,800円（税込）

実習

WS

テスト

動的Webページを作成するための技術である、サーバーサイドJava(JSP/Servlet)を学びます。

Javaプラットフォーム(Jakarta EE)で提供されているライブラリや環境を使い、Webアプリケーションを効率的に開発できるようになります。

目 標

- HTTPのリクエストレスポンスのしくみを理解し、Webの動作原理を説明できる
- Webコンテナの役割を理解し、環境構築ができる
- Jakarta EE APIの基本的なライブラリを把握し、JSP/Servletの作成とデプロイができる
- MVCモデルに沿った複数ページ構成のWebアプリケーションが作成できる

前 提

「情報システムの基礎」(NHCD1)
「ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム」(NHOD6) または
「アルゴリズムとローコード開発体験」(NHCD6)
「Java プログラミング - 基礎編」(NHID1)
「データベースの基礎」(NHCD5)
「Java プログラミング - データベース・アクセス編」(NHID3)
「Web の仕組みと Web コンテンツ」(NHID4)
上記を修了しているか、同等の知識・経験があること

内 容

- 1~4日目
- Jakarta EEアーキテクチャ
- サーブレットの基礎と応用
- JSPの基礎
- JSP/サーブレット連携
- MVCモデル
- セッション管理、データベース連携

スキルパッケージ

プログラミング基礎スキル (Python 版) パッケージ

ZPNDJ 期間：14日 価格：332,200円(税込)

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

プログラミングを基本から学習したい方に向けたコースです。
他のプログラミング言語経験者にとっても、プログラミング力の強化につながります。
Pythonの基本から主要モジュールの使い方までを習得します。

○ 学習目標

- ・ Pythonの特長を活かした基本的なプログラミングができる
- ・ 仕様書を基に、主要モジュールを活用したアプリケーションを構築できる

○ カリキュラム

01	Python プログラミング - 基礎編 [5日間]	P.43
02	Python プログラミング - 応用編 [5日間]	P.44
03	Python プログラミング - 開発演習 [4日間]	P.44

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分(昼休憩1時間)

01 Pythonプログラミングー基礎編

NHJD1 期間：5日 受講料：148,500(税込)

実習 WS テスト

Pythonを使い、プログラミングの基礎を習得、Python基本文法を学習します。

目 標

- ・ Pythonの開発環境を準備することができる
- ・ プログラムの概念のもとに基本制御構造で実装できる
- ・ オブジェクト指向型のプログラムをPythonで実装できる
- ・ Pythonの標準ライブラリを使用できる

前 提

「ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム」(NHOD6) または
「アルゴリズムとローコード開発体験」(NHCD6)
上記を修了しているか、同等の知識・経験があること

内 容

- 1日目～5日目
- ・ プログラミングとは
- ・ Pythonの基本
 - コーディング～実行
 - データの扱い
 - 四則演算
 - 基本処理構造
 - 関数
 - モジュール
 - オブジェクト指向
 - 組み込み型
 - クラスとオブジェクト
 - 継承
 - モジュール

02 Pythonプログラミングー応用編

NHJD2

期間：5日

受講料：148,500円（税込）

実習

WS

テスト

Pythonを活用するために必要なモジュールについて学習を深めます。

目 標

- Pythonモジュールを活用したプログラミングができる

前 提

「ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム」(NHOD6) または「アルゴリズムとローコード開発体験」(NHCD6)
 「Python プログラミングー基礎編」(NHJD1)
 上記を修了しているか、同等の知識・経験があること

内 容

- 1日目～5日目
 - 標準ライブラリとは
 - 標準ライブラリの使い方
 - sys、random、os 他
 - 外部ライブラリとは
 - 外部ライブラリの使い方
 - NumPy, matplotlib, pandas 他

03 Pythonプログラミングー開発演習

NHJD3

期間：4日

受講料：118,800円（税込）

実習

WS

テスト

Pythonでアプリケーション作成を行います。学習したプログラミングスキルの総合力を試します。

目 標

- Pythonの基本的な文法を使い、プログラミングができる
- Pythonモジュールを活用したプログラミングができる

前 提

「ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム」(NHOD6) または「アルゴリズムとローコード開発体験」(NHCD6)
 「Python プログラミングー基礎編」(NHJD1)
 「Python プログラミングー応用編」(NHJD2)
 上記を修了しているか、同等の知識・経験があること

内 容

- 1日目
アプリケーションの設計
アプリケーションの開発
- 2日目
アプリケーションの開発
- 3日目
アプリケーションの開発
- 4日目
アプリケーションの開発
アプリケーションの発表

スキルパッケージ

クラウド技術基礎スキルパッケージ

ZPNDK 期間：14日 価格：332,000円(税込)

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

- ・システムインフラであるサーバー・ネットワークの構築・運用の基礎知識をクラウド環境を利用して身につけます。
- ・ネットワークにおいては、クラウド上でネットワークを構築する概念・概要を学習し、体験することで理解を深めます。また、セキュリティを考慮した構成も学習します。
- ・サーバー構築では、クラウドで簡単に利用できる Linux 環境を利用する学習を前提として、各種コマンドを体験し現場力に役立つ内容で学習します。
- ・クラウドにおけるサービスを利用して、システム構築と運用イメージを、ワークショップ体験を通して体験します。グループワークにおいて、技術力だけでなく品質への配慮やプロジェクト体制での役割も学習します。

○ 学習目標

- ・現場で使用する基本的なクラウド技術の用語を理解できる
- ・クラウド環境で Linux をベースとした構築運用ができる
- ・クラウドのサービスを連携してサーバー・ネットワークの構築運用ができる
- ・グループセッションに参加することで、同じ目的を持ったチーム作業を行うことで議論しつつ完成することで達成感を習得することができる

○ カリキュラム

01	ネットワークの基礎 [2日間]	P.45
02	セキュリティの基礎 [1日間]	NHCD4と同様 P.34
03	クラウドサービス入門 [2日間]	P.46
04	Linux サーバーの構築と運用管理 [4日間]	P.46
05	Web サーバー構築入門 [2日間]	P.46
06	クラウド技術実践ワークショップ [3日間]	P.47

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分(昼休憩1時間)

01 ネットワークの基礎

NHKD1 期間：2日 受講料：59,400円(税込)

実習 WS テスト

ネットワーク技術を基礎からわかりやすく解説します。
LANやWANの基本用語やTCP/IP、インターネットの仕組みや技術を習得します。

目 標

- ・ネットワークに関する主要技術を学習し、説明できる
- ・企業内ネットワークやインターネットの仕組みについて説明できる
- ・スイッチやルータの特徴を理解し、TCP/IPや関連プロトコルを理解する

前 提

「情報システムの基礎」(NHCD1)
上記を修了していることが望ましい

内 容

- 1日目
 - ・ネットワーク・システムの利用形態
 - ・ネットワークアーキテクチャ
 - ・LANの技術
 - ・グループ演習
- 2日目
 - ・WANの技術
 - ・インターネットの技術
 - ・TCP/IP
 - ・ルーティング
 - ・グループ演習

03 クラウドサービス入門

NHKD2 期間：2日 受講料：59,400円（税込）

実習 WS テスト

クラウドベンダーが提供する様々なサービスを理解し、利用・活用する方法を学習します。

目標

- ・クラウドベンダーにおけるサービスの種類を幾つか理解し、利用することができる
- ・サービスを連携することで、目的のシステムを構築することができる
- ・サービスの連携した構成イメージを持つことができる

前提

「ネットワークの基礎」(NHKD1)
上記を修了していることが望ましい

内容

- 1日目
 - ・クラウドの歴史、定義
 - ・代表的なクラウドのサービス
 - ・クラウドのメリット
 - ・クラウドベンダーの比較
- 2日目
 - ・クラウドハンズオン(AWS EC2)
 - ・まとめとふりかえり

04 Linuxサーバーの構築と運用管理

NHKD3 期間：4日 受講料：118,800円（税込）

実習 WS テスト

Linuxの基本的な機能に加えて、サーバーの安全性を高めるための機能を効率よく学べます。実習中心のカリキュラムです。

目標

- ・Linuxの特徴、基本コマンド操作ができる
- ・サーバーの構築や運用管理のイメージを習得する

前提

「ネットワークの基礎」(NHKD1)
「クラウドサービス入門」(NHKD2)
上記を修了していることが望ましい

内容

- 1日目
 - ・Linuxの特徴
 - ・Linuxの基本操作
- 2日目
 - ・ユーザー管理
 - ・ファイルシステム
- 3日目
 - ・ネットワーク
 - ・Linuxの管理
- 4日目
 - ・パッケージ管理
 - ・Linuxの活用

05 Webサーバー構築入門

NHKD4 期間：2日 受講料：59,400円（税込）

実習 WS テスト

LAMPによるWebアプリケーション構築を主題として、実機による実習・演習を行うカリキュラムです。

目標

- ・Webアプリケーションの動作原理(リクエストからレスポンスまでの流れ)について説明できる
- ・Apache HTTP ServerをLinux環境で導入できる
- ・MySQLをLinux環境で導入できる
- ・PHPをLinux環境で導入できる
- ・上記の環境を導入後、簡単なWebアプリケーションを公開できる

前提

「ネットワークの基礎」(NHKD1)
「クラウドサービス入門」(NHKD2)
「Linuxサーバーの構築と運用管理」(NHKD3)
上記を修了していることが望ましい

内容

- 1日目
 - Webアプリケーションの構造と仕組み
 - Webサーバーの導入とWebページの公開
- 2日目
 - Webサーバーの運用管理
 - 動的Webコンテンツの基礎

06 クラウド技術実践ワークショップ

NHKD5

期間：3日

受講料：89,100円（税込）

実習

WS

テスト

クラウドを利用して、高い品質の情報システム構築を実践します。
学習したクラウドサービスを応用して、プロジェクトとして運営を体験します。

目 標

- ・システムの品質を意識したサーバー・ネットワークシステムの構築をクラウドサービスを利用して作成することができる
- ・プロジェクトをグループで協力しながら完遂することでチームで達成感を習得することができる

前 提

- 「ネットワークの基礎」(NHKD1)
 - 「クラウドサービス入門」(NHKD2)
 - 「Linux サーバーの構築と運用管理」(NHKD3)
 - 「Web サーバー構築入門」(NHKD4)
- 上記を修了していることが望ましい

内 容

- 1日目
プロジェクトの進め方・プロジェクト発足
システム要求確認と確定
基本設計、システム構築、ドキュメントの作成
- 2日目
システム構築とお客様との確認
ドキュメントの作成・更新
- 3日目
システム構築とお客様の承認
ドキュメントの作成・更新
納品と成果発表

スキルパッケージ

業種・業務基礎スキルパッケージ

ZPNDL 期間：5日 価格：118,800円（税込）

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

- ・各業界固有の専門用語、業界用語を学びます。
- ・各業界と関わる上で必要な業務知識を学びます。
- ・特徴的な IT の使用例などを交えて業種ごとの理解を深めます。

○ 学習目標

- ・主な業種の基礎知識を学び、代表的な企業の特長や IT 活用例を理解している
- ・各業界のお客様とスムーズな会話ができるようになる

○ カリキュラム

01 流通業・販売業務の基礎 [2日間]

P.48

02 金融業の基礎 [1日間]

P.49

03 製造業の基礎 [2日間]

P.49

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分（昼休憩1時間）

01 流通業・販売業務の基礎

NHLD1 期間：2日 受講料：59,400円（税抜）

実習 WS テスト

流通業(モノを売る・流通させる)の業務内容について、そのポイントや業界の課題点・解決策の事例を学習します。IT化のポイントについても学習し、担当する流通関連企業のお客様と同じ目線で会話し、ITソリューション提案を行うのに必要な基礎知識を身につけます。

目 標

- ・流通業、販売業務の基礎知識を習得する
- ・流通業におけるITの活用状況を学習する

前 提

特になし

内 容

- 1日目
 - ・流通業の基礎
 - 流通業概説
 - 小売業の役割と現状
 - 卸売業の役割と現状
 - 流通業のツールとソリューション
 - 流通業の主要活動
 - 物流の役割と現状
 - サービス業の役割と現状
 - 流通業での生き残りをかけて
- 2日目
 - ・販売業務の基礎
 - ・システム化の考慮点
 - 販売関連業務
 - 取引と伝票
 - 仕入関連業務
 - ・物流関連業務
 - 在庫管理業務
 - 棚卸管理業務
 - 決裁と資金管理
 - 販売管理と損益管理
 - ・<演習>業務流れ図作成

02 金融業の基礎

NHLD2 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

金融業の現状を知り、その業務プロセス・専門用語を学習します。
IT業界の社員として、お客様の業務を理解することにつながります。

目標

- ・金融業(銀行、証券、保険)の基礎知識を習得する
- ・金融業におけるITの活用状況を学習する
- ・金融業におけるインターネットの活用と、そこで利用されるIT技術について学習する

前提

特になし

内容

- ・金融業とは
 - 金融機関の種類と日本銀行
- ・銀行業
 - 銀行の業務
 - 勘定系システム/情報系システム
- ・証券業
 - 証券業のビジネスモデル
 - デリバティブ
- ・保険業
 - 保険業のビジネスモデル
 - 保険業の業務
- ・その他金融業
 - クレジット業界
- ・金融業とIT技術

03 製造業の基礎

NHLD3 期間：2日 受講料：59,400円（税込）

実習 WS テスト

製造業の現状を知り、その業務プロセス、専門用語を学習します。
IT業界の社員としてお客様の業務を理解することにつながります。

目標

- ・製造業の基礎知識を習得する
- ・製造業におけるITの活用状況を学習する

前提

特になし

内容

- 1日目
 - ・製造業の一般知識
 - ・企画設計開発プロセス
 - ・生産プロセス
 - ・調達(購買・外注)プロセス
 - ・演習
- 2日目
 - ・在庫管理プロセス
 - ・販売管理プロセス
 - ・サービス管理プロセス
 - ・品質管理プロセス
 - ・物流管理プロセス
 - ・演習

スキルパッケージ

ソリューション提案基礎スキルパッケージ

ZPNDM 期間：13日 価格：414,700(税込)

- パッケージでお申し込みいただけますと、割引価格でご受講いただけます。上記受講料は割引後の価格です。
- 各パッケージ内容及び個別のコース価格は、コースの詳細をご参照ください。

○ コース概要

- ・提案活動の基礎知識を身につけ、お客様を訪問する疑似体験をします。
- ・お客様の抱える問題点を解決するSI提案書を作成、最終日に提案プレゼンテーションを行います。
- ・長年の経験とノウハウを取り入れた当研修は、営業職だけでなく、IT技術者にもおすすめです。

○ 学習目標

- ・最新のIT動向、提案活動に必要なプロセスを理解している
- ・提案書の概要を理解している
- ・お客様視点を持った提案活動ができるようになる

○ カリキュラム

01	最新ITトレンドとITビジネス [1日間]	P.50
02	ソリューション営業と営業活動プロセス [1日間]	P.51
03	課題分析と業務フロー図作成 [1日間]	P.51
04	ソリューション提案活動の基礎 [5日間]	P.52
05	ソリューション提案活動の実践 [5日間]	P.52

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9時00分～17時30分(昼休憩1時間)

01 最新ITトレンドとITビジネス

NHMD1 期間：1日 受講料：36,300円(税込)

実習 WS テスト

日々刷新されるIT技術、その最新トレンドを学習します。
最新のIT技術を用いた様々なITビジネスを学習します。

目標

- ・ITの最新トレンドを理解する
- ・開発や構築などに必要な詳細な技術ではなく、ITの最新のキーワードのつながり、体系や構造を理解する
- ・世の中の常識としての視点を持ち、自社の製品やサービスについての客観的なものの見方ができるようになる
- ・最新のトレンドがおよぼすビジネスへの影響やビジネスの可能性を知る

前提

特になし

内容

- ・クラウドコンピューティング
- ・クラウドで変わるITの常識/クラウドの価値
- ・ITインフラと仮想化
- ・仮想化とは/仮想化からSDIへ/仮想化の種類
- ・IoT
- ・AI
- ・人工知能と機械学習・ディープラーニング/AIの事例
- ・AIの可能性と限界
- ・これからの開発と運用
 - アジャイル開発とDevOps
- ・ERP
 - グローバル展開と2層ERP
- ・これからのビジネス

02 ソリューション営業と営業活動プロセス

NHMD2 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

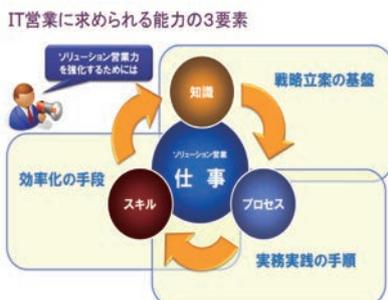
ソリューションを提案する際の営業プロセスについて学習します。

目 標

- ・ソリューション営業とは何かを理解し、仕事のイメージをつかむ
- ・営業活動プロセスの全体を知り、各フェーズでどのような活動をするかを学習する
- ・プロセス毎の考慮点・取るべきアクションを理解し、無駄のない提案活動ができる

前 提

特になし



内 容

- ・営業の基礎知識
- ・営業活動とテリトリーマネジメント
- ・営業活動計画と業績管理
- ・ビジネス・クローズと契約書
- ・ソリューションとソリューション営業プロセス

03 課題分析と業務フロー図作成

NHMD3 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

ソリューション提案活動において、お客様と課題・問題の共通認識を行うことは重要な第一ステップです。仮想顧客ケースでの課題整理、お客様と共通理解するための業務フロー図作成を演習を通じて学びます。

目 標

- ・お客様の言葉で、課題と原因の関係を整理できる
- ・時間軸を意識した基本的な業務フロー図を作成できる

前 提

特になし

内 容

- ・課題分析の考え方
- ・GAPアプローチ、原因 課題 解決策
- ・業務と業務改善
- ・業務改善の3ステップ
- ・業務分析プロセスと業務フロー図
- ・業務の流れとは、業務フロー図の書き方
- ・総合演習 業務フロー図作成
- ・「見せる化」は課題解決の第一歩

04 ソリューション提案活動の基礎

NHMD4 期間：5日 受講料：148,500円（税込）

実習 WS テスト

仮想顧客ケースを使用し、ロールプレイを通して信頼関係の構築から、提案書作成、プレゼンテーション、ビジネスクローズまでの一連の提案活動を疑似体験します。

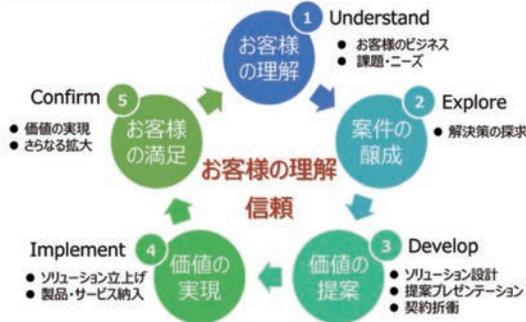
目 標

- ・お客様の立場に立った問題解決型ソリューション提案ができる
- ・お客様との良好なビジネス・コミュニケーションを図り、TOP(意志決定者)へ提案ができる
- ・業務改善ならびにITソリューションの提案ができる

前 提

特になし

ソリューション営業活動とは？



内 容

- 1日目
 - ・ソリューション提案活動とは/その背景とプロセス
 - ・顧客視点
 - ・演習ケースの理解
 - ・流通業の基幹ITソリューション
 - ・信頼関係の構築/課題とニーズの把握
- 2日目
 - ・訪問演習1
 - ・質問/傾聴
 - ・訪問演習2
- 3日目
 - ・オブジェクション・ハンドリング
 - ・解決策の提案
 - ・提案書の例
 - ・訪問演習3
 - ・提案に必要なシステム要件
- 4日目
 - ・訪問演習4
 - ・訪問演習(オプション)
 - ・プレゼンテーション技法/リハーサル
- 5日目
 - ・受注のシナリオと契約の獲得
 - ・訪問演習5(提案プレゼンテーション)
 - ・訪問演習6(契約要請)

05 ソリューション提案活動の実践

NHMD5 期間：5日 受講料：275,000円（税込）

実習 WS テスト

この研修では講義はありません。

「ソリューション提案活動の基礎」で学んだ一連の提案活動の流れを、ロールプレイで疑似体験します。

目 標

- ・基礎で学んだ提案活動の一連の流れを、ロールプレイで実践することができる
- ・異なった立場のお客様を訪問し、それぞれの関心事に合わせて提案内容を説明できる
- ・お客様の課題点、原因、解決策を提案書としてまとめ、プレゼンテーションすることができる
- ・お客様に対して契約獲得の意思表示をすることができる
- ・業務改善ならびにITソリューションの提案ができる

前 提

「ソリューション提案活動の基礎」(NHSD4)を修了していること。

備 考

初日は 10:30 現地集合、最終日は 17:00 現地解散です。
期間中は 9:00 ~ 18:00 を基本時間としていますが、
時間外にチームおよび個人作業を行うこともあります。

内 容

- 1日目
 - ・コース案内
 - ・演習ケース、理解
 - ・訪問演習1
 - ・訪問演習2
 - ・課ミーティング(上司への報告)
- 2日目
 - ・訪問演習3
 - ・訪問演習4
 - ・課ミーティング(上司への報告)
- 3日目
 - ・訪問演習5
 - ・訪問演習6
 - ・課ミーティング(上司への報告)
- 4日目
 - ・訪問演習7
 - ・訪問演習8(オプション)
 - ・課ミーティング(上司への報告)
- 5日目
 - ・訪問演習9(提案プレゼンテーション)
 - ・訪問演習10(契約要請)
 - ・クロージング/講評

スキルコース

バリュースキル

Java エンジニア育成コースあるいは IT 基礎 & プロジェクト基礎のあとにインフラも学びたい、あるいはビジネスマンとしての仕事の進め方などのアデッドバリューを高めたい方にお勧めです。

01	新人・若手社員のセルフマネジメント [1 日間]	P.53
02	RPDCA 効率的な仕事の進め方 [1 日間]	P.53
03	企業活動の基礎 [2 日間]	P.54
04	エンジニアのための実用 Excel [1 日間]	P.54
05	ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム [2 日間]	P.54

※実施スケジュールは、別紙スケジュールをご確認ください。研修実施時間：9 時 00 分～17 時 30 分(昼休憩 1 時間)

01 新人・若手社員のセルフマネジメント

NHOD1 期間：1日 受講料：33,000円(税込)

実習 WS テスト

業務への取り組み、スキルアップ、ワークライフのバランスを取りながら、「できる感」「自己効力感」を含めた「セルフマネジメント」を身につけます。新入社員として「新しいこと」に取り組むために役立つ人間力/ヒューマンスキル、自己管理能力の向上を促します。

目 標

- ・「やる気と元気」を自己管理し、毎日の仕事や生活をより充実させる
- ・仕事に前向きに取り組むためのより健康な状態を作る
- ・日々の仕事でスキルアップすることの大切さを知る
- ・新しいことへのチャレンジを積極的に行うやる気を養う
- ・自信を持つことで周囲の人たちと円滑なコミュニケーションが取れる
- ・よいチームワーク、協力体制が取れるようになる

前 提

特になし

公開コースとの関連

「新人・若手社員のセルフマネジメント」(NPS01)と同等の内容です。

内 容

- ・セルフマネジメントとは
- ・セルフマネジメントの目的と効果
- ・自己管理の方法
- ・「元気」と「できる」をセルフマネジメント
- ・相手や状況にふさわしいコミュニケーションの取り方
- ・チームへの貢献、会社への貢献
- ・まとめ よりよい「ワークライフ」と「将来へのビジョン」

02 RPDCA 効率的な仕事の進め方

NHOD2 期間：1日 受講料：33,000円(税込)

実習 WS テスト

目的と手段を理解することの重要性などPDCAをベースにした仕事の進め方の基本を理解します。よりよい仕事をするための自分自身の進め方サイクルをワークショップを通じて考えます。

目 標

- ・目的の重要性を理解している
- ・仕事の進め方好循環を作るために、やるべきことを決めることができる

前 提

特になし

内 容

- ・仕事の基本を理解する
 - 目的の確認と手段の選択
- ・計画と実行
 - 役割と手順の具体化
- ・仕事の段取り
 - 上手な仕事の進め方
 - 良好な人間関係の構築
- ・検証と再現化
 - 経験をこれからの仕事に活かす

バリュースキル

03 企業活動の基礎

NHOD4 期間：2日 受講料：59,400円（税込）

実習 WS テスト

企業とは何かを学び、会社の仕組み(各機能や情報・資金の流れなど)を理解します。グループワークを通じて主要な業務を体験し、企業活動の一端を体験します。

目標

- ・企業活動と会社の仕組みが説明できる
- ・企業における一般管理業務について説明できる
- ・販売管理における主要業務について、概要および情報の流れを理解する

前提

特になし

内容

- 1日目
 - 1. 企業活動の仕組み
 - 2. 販売管理と会計業務概論
 - 3. 企業シミュレーション演習
 - 3-1. ケーススタディ会社の紹介
 - 3-2. 受注～納品
請求～入金
 - 2日目
 - 3-3. 発注～在庫～支払い
 - 3-4. 資金繰り
 - 3-5. 決算
- 振り返り

04 エンジニアのための実用Excel

NHOD5 期間：1日 受講料：29,700円（税込）

実習 WS テスト

技術者の視点から、Excelの基本的な操作を学習します。業務で使用するドキュメントをExcelで作成することがよくあるため、ドキュメント作成を体験的に学習します。

目標

- ・Excelを使って通常の表計算ができる
- ・Excelを使用してドキュメント用シートをデザインし、項目毎に入力することができる

前提

特になし

内容

- ・Excelの特徴調査ワーク
- ・表作成の基本操作
- ・見やすく使いやすい表にする編集操作
- ・数式・関数を活用した集計表の作成
- ・表示形式や関数を活用した表の作成
- ・定型の表を作成する操作
- ・グラフの基本
- ・目的に応じたグラフの作成と編集
- ・ドキュメント作成演習

05 ソフトウェアの仕組みとアルゴリズム

NHOD6 期間：2日 59,400円（税込）

実習 WS テスト

コンピュータで問題を解決するためには、アルゴリズムの考え方を知っておくことが重要です。プログラムでは、特定の目的にしたがって手順を組み合わせることで問題を解きます。このときに、どんな順番でどのように手順を選択するか、といったロジックの組み立て方がアルゴリズムです。このコースでは、プログラミン言語Pythonで試しながらアルゴリズムを学びます。

目標

- ・ソフトウェアが動く仕組みの理解
- ・目的に応じて手順を論理的に整理し、フローで表現するスキルの習得

前提

特になし

内容

- 1日目
 - ソフトウェアの仕組み
 - データと命令
 - プログラムの作成工程
 - フローチャートの書き方
 - 処理の設計
 - 処理のトレース
 - 基本処理構造
- 2日目
 - 配列の扱い
 - 探索、整列のアルゴリズム

選んで活用 e-ラーニング

内定者～新入社員 / 若手社員まで、必要に応じて選べる e-ラーニングをご用意しています。

- 基本的な事項は、いつでも自己学習で学べる環境を用意したい
- 柔軟な学びの時間を作り、学習を進めたい
- コストをおさえつつ、必要な要素を体系的に学習したい



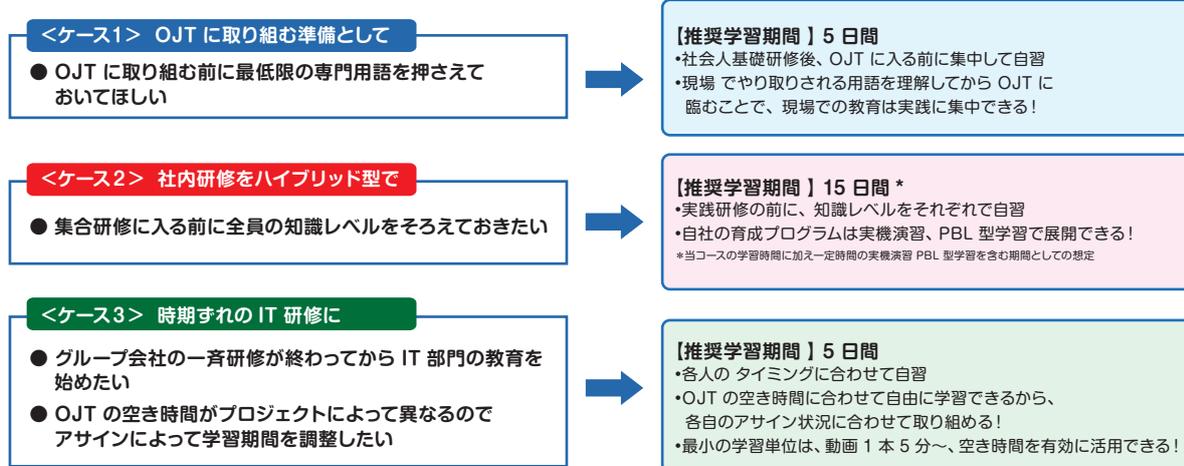
お応えします

まるごと IT ベーシック ～IT エンジニアはじめの一歩 e-ラーニングコース

- 企業向け IT スキル育成の 30 年以上の経験とノウハウを最大限に駆使したコース
- IT 基礎スキルを体系的かつ効率的に習得するための e-ラーニング
- エンジニアに選ばれ続けた実績のある人気パッケージ * を DX 時代に合わせて刷新し、IT エンジニア育成の課題に対応したコンテンツ

*大口採用も含め約 200 社に導入され、毎年 e-ラーニングランキング上位に選ばれている「スキルズ・オン・デマンド (SoD) 基礎1パック」を刷新

新入社員研修での活用シーン



マイラ ～社員教育インフラ

- 1 動画約 3～7 分の動画学習コンテンツです。(1コース当たり 10 コンテンツ程度で構成)
- 動画コンテンツ見放題のサブスクです。
- 追加される新コースもレコメンデーション機能で学ぶ力をサポートします。

● ビジネススキルから IT スキルまで全コースが自由に視聴可能

提供コース数：357 コース (2022 年 9 月 30 日現在)



● 導入実績・事例

2017 年 4 月スタート以来、これまでに 300 社以上が導入 累計 1 万 8 千人の受講実績!

大手 IT ベンダー
全社員が受講
自社コンテンツも掲載

国立大学
産学連携事業
大学の教授・学生含め
リテラシー学習

大手 IT 企業
内定者研修に採用
受講の習慣が付き、
入社後も継続して
受講

大手金融機関
自社 LMS に
マイラコンテンツを
掲載

お申し込み後の流れ

お申し込み後

※お申込後 1 週間以内にご案内※

◆ メールにてご案内

(初めてお申し込みいただくお客様)

- ▶ **じぶんページ**
(個人情報をやり取りするためのツール)
じぶんページ説明書 .pdf の添付
※招待メールの送信
- ▶ **Rookie's Square**
(受講生の日報やアンケート等を確認できる
コミュニケーションツール)
Rookie's 機能操作ガイド添付

◆ じぶんページに掲載

- ▶ 研修用PC ご利用調査とお申し込み手続き (電子書面)
受講時の環境説明
- ▶ PC およびテキスト送付先情報の連携
自社 PC で受講 (テキストのみ送付) されるのか
アイ・ラーニングより貸し出した PC で受講されるのか確認
テキストおよび PC の送付先記載
- ▶ 自社 PC を使用する場合の設定について
(自社 PC で受講の場合に準備していただく内容)

受講にあたってのお知らせ

※研修開始 2 週間前にご案内※

◆ メールにてご案内

- ▶ 貸し出し PC およびテキストの到着予定日

◆ じぶんページに掲載

- ▶ お客様ユーザー登録情報
 - Rookie's Square の ID ・ PW
- ▶ 受講生ユーザー登録情報
 - 初日の ZoomID
 - Rookie's Square の ID ・ PW
 - Moodle (理解度テスト) の ID ・ PW
 - 研修コースで使用するクラウドサービスの ID 情報
(必要なコースのみ)
- ▶ 受講票
- ▶ 受講ガイド
研修の運営、対面研修時の会場地図などの記載
- ▶ PROG 受講票 (社会人ベーシックスキル受講の場合)

ご報告書

※研修終了後 2 週間以内にご案内※

◆ じぶんページに掲載

- ▶ トピック報告書

※研修終了後 1 か月以内にご案内※

◆ じぶんページ掲載

- ▶ 個人別報告書
- ▶ 会社別報告書

ご提供方法

貴社新入社員育成計画に合わせてオープン、プライベートコースから選択できます。

新入社員研修では、本誌ご案内の標準カリキュラムであるオープンコースと、お客様のご要望に合わせたオーダーメイドカリキュラムのプライベートコースをご提供しております。

担当営業またはお問い合わせフォームにてお気軽にご相談ください。

オープンコース

- 研修内容 標準カリキュラム
- クラス構成 複数社合同コース
- 実施場所 オンライン
- 価格 コースごとの標準価格
- お申込み 弊社Webを通じてお申込み

プライベートコース

- オーダーメイド (専用ディレクターをアサイン)
- 1社専用コース (受講者数目安は10名以上)
- お客様会場 オンラインほか
- 個別お見積もり
- 個別契約

お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、Web、e-Mail、お電話にてお問い合わせください。
資料請求、コースの検索、お申し込み、変更、キャンセルは Web サイトにてお願いいたします。

▶Webお問い合わせフォーム

アイ・ラーニングお問い合わせ

検索

<https://www.i-learning.jp/contact/>

▶e-Mail

contact@i-learning.jp

▶お電話

0120-623-629

受付時間：9:00～17:00 (土・日・祝・弊社休業日を除く)

新入社員研修 ご案内

NEW
HIRE
TRAINING
2023



● アイ・ラーニングは、次代を担う人材の育成を支援します



株式会社 アイ・ラーニング

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル